

## 5.2 自然的状況

### 5.2.1 大気質、騒音、振動、悪臭、気象等の状況

#### (1) 気象

##### 1) 降水量・気温・日照時間

計画区域から至近の気象観測所は、図5.2-1に示すとおり、久喜地域気象観測所（埼玉県久喜市）である。

平成30年及び過去10年間の気象の概要は表5.2-1～2に示すとおりである。

表5.2-1 久喜地域気象観測所における気象の状況（平成30年）

月	降水量(mm)				気温(℃)					日照時間(h)
	合計	日最大	最大		平均			最高	最低	
			1時間	10分間	日平均	日最高	日最低			
1	27.5	24.0	4.5	1.0	2.5	8.6	-3.3	15.3	-9.2	222.8
2	11.0	3.5	2.5	2.5	3.9	9.9	-1.5	16.2	-4.9	188.9
3	156.0	39.5	13.5	3.5	10.2	16.3	4.2	25.3	-1.2	219.1
4	70.5	44.0	16.0	4.5	15.9	22.2	9.9	30.0	1.9	213.3
5	119.0	26.0	10.0	3.0	19.4	25.2	13.9	31.3	7.5	203.2
6	92.0	34.0	12.5	8.5	22.6	27.1	18.8	35.1	14.3	177.8
7	99.5	42.0	12.5	8.5	28.2	33.6	24.2	38.6	18.8	212.9
8	88.0	22.5	19.0	10.0	27.7	33.3	23.4	38.5	14.9	220.3
9	304.5	44.0	43.5	26.5	22.3	26.6	19.1	33.1	12.2	82.2
10	42.0	14.0	14.5	3.5	18.2	23.0	13.9	32.7	7.6	150.5
11	20.5	9.0	8.5	2.5	12.7	17.7	7.9	23.6	2.1	162.7
12	30.5	12.0	7.5	4.5	6.4	11.8	1.2	20.4	-4.9	169.3

出典：「過去の気象データ検索」（気象庁 HP）

表5.2-2 久喜地域気象観測所における気象の状況（平成21年～平成30年）

年	降水量(mm)		気温(℃)			日照時間(h)
	合計	日最大	平均	最高	最低	
平成21年	1183.0	109.5	15.1	35.6	-5.0	1892.2
平成22年	1328.0	68.5	15.3	37.3	-5.7	2053.5
平成23年	1460.0	160.5	14.8	37.0	-7.0	2188.5
平成24年	1229.0	133.5	14.6	36.7	-7.1	2216.7
平成25年	1384.5	132.5	15.1	38.1	-6.3	2310.4
平成26年	1434.0	102.5	14.8	37.9	-7.2	2298.5
平成27年	1356.5	150.0	15.5	37.5	-6.0	2071.8
平成28年	1202.0	125.0	15.4	36.3	-5.9	2020.2
平成29年	1207.0	105.5	14.8	36.8	-7.4	2196.5
平成30年	1061.0	44.0	15.8	38.6	-9.2	2223.0

出典：「過去の気象データ検索」（気象庁 HP）

## 2) 風向・風速

久喜地域気象観測所の平成30年における月別風向・風速は表5.2-3に、平成21年～30年における風向風速の年間推移は表5.2-4に、月別風向頻度は図5.2-2に示すとおりである。

平成30年における最多風向は北西、平均風速は1.8m/sであった。また、過去10年間における年間最多風向は北西であった

表5.2-3 久喜地域気象観測所における月別風向・風速（平成30年）

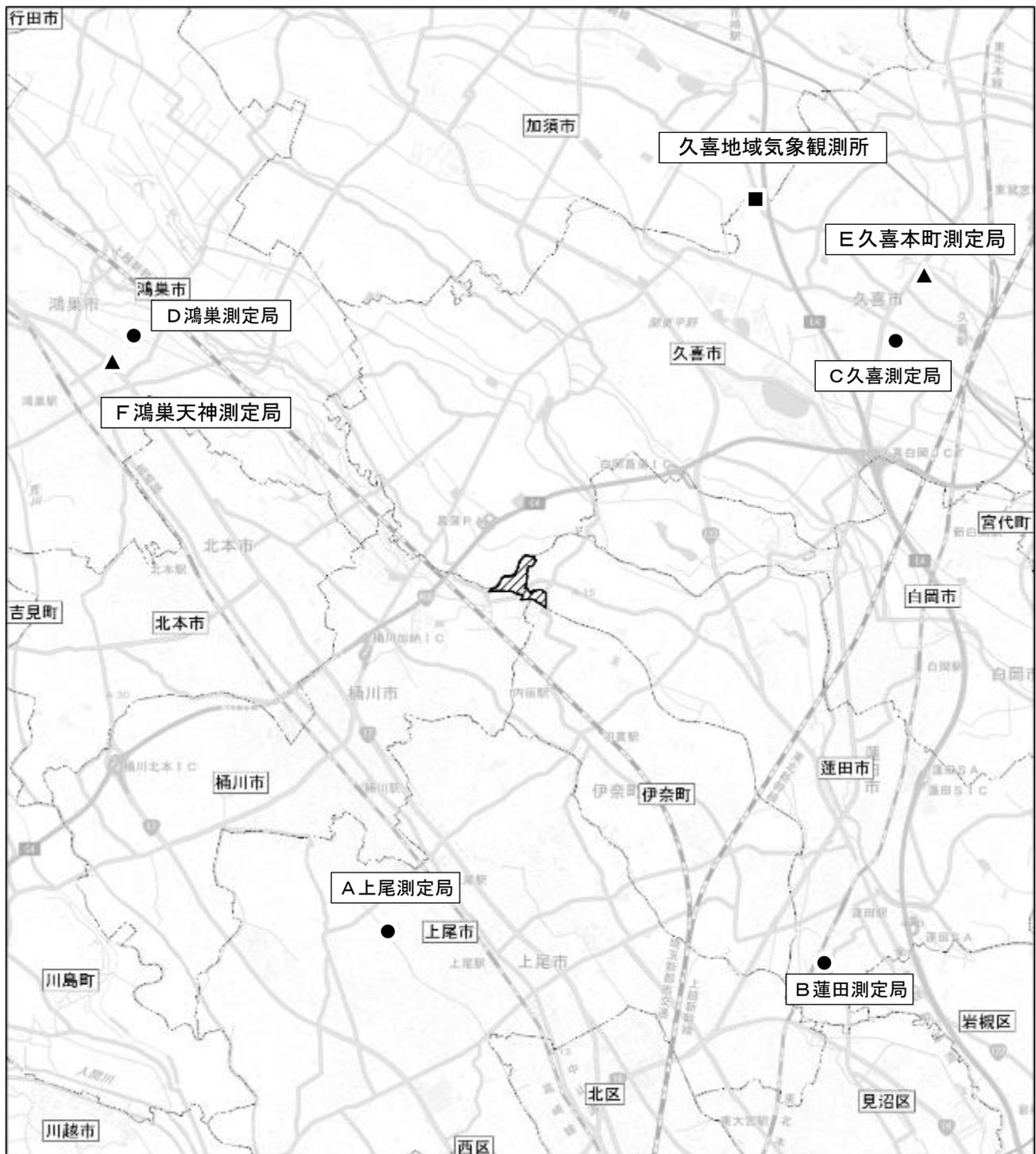
月	最多風向	平均風速 (m/s)	最大風速及びその時の風向	
			風速 (m/s)	風向
1	北西	1.6	5.3	西北西
2	北西	1.7	6.1	北北西
3	北西	1.8	7.4	西北西
4	北西	2.2	12.0	南南西
5	北北東	2.0	6.2	北北東
6	東南東	2.1	9.5	南
7	東南東	2.1	8.7	南
8	北北東	2.3	9.7	南南東
9	北北東	1.8	13.4	南
10	北西	1.6	16.4	南
11	北西	1.3	4.5	北
12	北西	1.6	7.1	北
年間	北西	1.8	16.4	南

出典：「過去の気象データ検索」（気象庁 HP）

表5.2-4 久喜地域気象観測所における風向・風速の年間推移（平成21年～平成30年）

年	最多風向	平均風速 (m/s)	最大風速及びその時の風向	
			風速 (m/s)	風向
平成 21 年	北西	1.5	10.4	南南東
平成 22 年	北西	1.8	15.3	南
平成 23 年	北西	1.9	15.1	南
平成 24 年	北西	2.0	14.0	南南東
平成 25 年	北西	2.0	12.7	南南西
平成 26 年	北西	1.9	12.3	北北東
平成 27 年	北西	1.9	9.4	南
平成 28 年	北西	1.8	12.0	西北西
平成 29 年	北西	1.8	11.8	南
平成 30 年	北西	1.8	16.4	南

出典：「過去の気象データ検索」（気象庁 HP）



凡例

-  計画区域
-  市町界
-  久喜地域気象観測所
-  象観測所
-  一般環境大

注：図中の番号は表 5.2-5~6 に対応する。



1:100,000



図 5.2-1

気象観測所及び  
大気汚染常時監視測定局

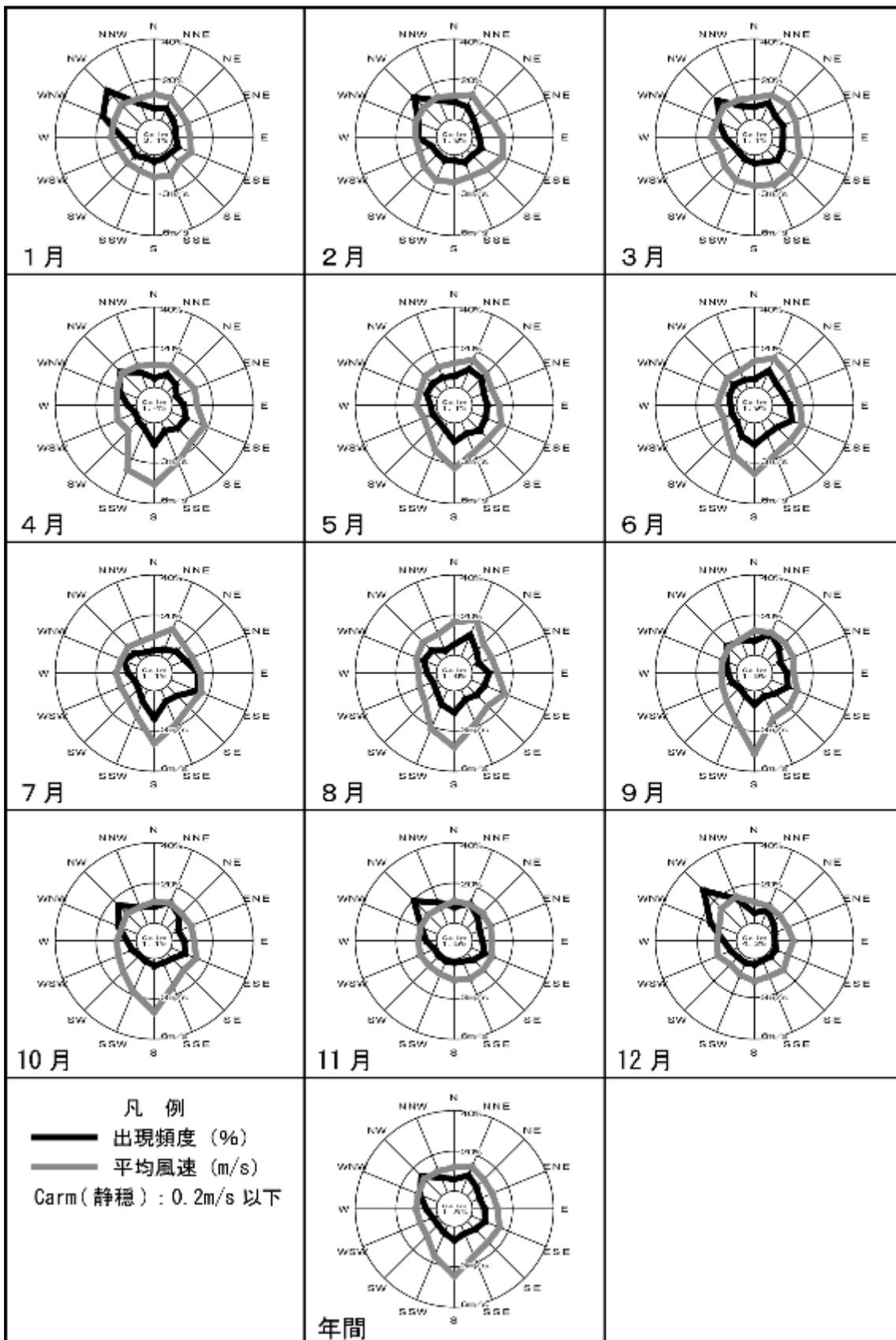


図 5. 2-2 久喜地域気象観測所における月別風向頻度 (平成 30 年)

## (2) 大気質

### 1) 大気質の状況

関係市町内の大気汚染常時監視測定局は、表5.2-5及び図5.2-1に示したとおり、一般局4局、自排局2局が設置されている。

平成29年度における各項目の測定結果は表5.2-6に示すとおりであり、光化学オキシダントの全測定局、浮遊粒子状物質・微小粒子状物質の蓮田測定局の短期的評価、炭化水素の全測定局で環境基準等が非達成であった。

表5.2-5 大気汚染常時監視測定局と測定項目

図中番号	測定局名	測定場所	所在地	局種別	二酸化硫黄	窒素酸化物	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	炭化水素
A	上尾	浅間台大公園	上尾市浅間台3-35	一般局	○	○	○	○	○	
B	蓮田	市所有地	蓮田市蓮田5-30	一般局		○	○	○	○	
C	久喜	久喜南中学校	久喜市江面85	一般局		○	○	○	○	
D	鴻巣	市役所	鴻巣市中央1-1	一般局	○	○	○	○	○	○
E	久喜本町	市所有地	久喜市本町7-913-1	自排局		○		○	○	○
F	鴻巣天神	県央広域消防本部鴻巣天神分署	鴻巣市天神1-1-28	自排局	○	○		○	○	

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(1) 二酸化硫黄の測定結果（平成29年度）

図中 番号	測定局名	年平均値	1時間値 が 0.10ppm を越えた 時間	1日平均 値が 0.04ppm を越えた 日数	日平均値 の2% 除外値	日平均値 が0.04ppm を越えた日 が2日以上 連続したこ との有無	環境基準		
							環境基準の 長期的評価 による 日平均値が 0.04ppmを 超えた日数	長期的 評価	短期的 評価
		(ppm)	(時間)	(日)	(ppm)	(有・無)	(日)	(達成○・非達成×)	
A	上尾	0.001	0	0	0.002	無	0	○	○
D	鴻巣	0.001	0	0	0.003	無	0	○	○
F	鴻巣天神	0.002	0	0	0.004	無	0	○	○

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(2) 二酸化窒素の測定結果（平成29年度）

図中 番号	測定局名	年平均値	日平均値が 0.06ppmを 超えた日数	日平均値が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下の日数	日平均値 の年間 98%値	98%値評価 による 日平均値が 0.06ppmを 超えた日数	環境基準
A	上尾	0.011	0	0	0.026	0	○
B	蓮田	0.013	0	0	0.030	0	○
C	久喜	0.014	0	0	0.031	0	○
D	鴻巣	0.011	0	0	0.024	0	○
E	久喜本町	0.022	0	10	0.040	0	○
F	鴻巣天神	0.019	0	0	0.035	0	○

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(3) 光化学オキシダントの測定結果（平成29年度）

図中 番号	測定局名	昼間の1時 間値の年 平均値	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた日数 と時間数		昼間の1時間値が 0.12ppm以上の日数と 時間数		環境基準
			(日)	(時間)	(日)	(時間)	
		(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(達成○・非達成×)
A	上尾	0.035	106	535	7	10	×
B	蓮田	0.033	96	481	8	11	×
C	久喜	0.035	108	548	9	15	×
D	鴻巣	0.036	108	532	4	7	×

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(4) 浮遊粒子状物質の測定結果（平成29年度）

図中番号	測定局名	年平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた 時間数 (時間)	日平均値 が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた 日数 (日)	日平均値 の 2%除外値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値 が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日 が2日以上 連続したこ との有無 (有・無)	環境基準 の長期的 評価による 日平均値 が0.10 mg /m <sup>3</sup> を超え た日数 (日)	環境基準	
								長期的 評価	短期的 評価
								(達成○・非達成×)	
A	上尾	0.017	0	0	0.037	無	0	○	○
B	蓮田	0.019	1	0	0.040	無	0	○	×
C	久喜	0.015	0	0	0.036	無	0	○	○
D	鴻巣	0.016	0	0	0.038	無	0	○	○
E	久喜本町	0.019	0	0	0.041	無	0	○	○
F	鴻巣天神	0.017	0	0	0.037	無	0	○	○

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(5) 微小粒子状物質の測定結果（平成29年度）

図中番号	測定局名	日平均値の 年平均値 (μg/m <sup>3</sup> )	日平均値の 年間98%値 (μg/m <sup>3</sup> )	日平均値が 35 μg/m <sup>3</sup> を超えた日数		環境基準	
				(日)	(%)	長期的評価	短期的評価
						(達成○・非達成×)	
A	上尾	12.9	30.3	6	1.7	○	○
B	蓮田	14.8	36.3	9	2.5	○	×
C	久喜	12.5	29.6	2	0.6	○	○
D	鴻巣	11.5	27.3	1	0.3	○	○
E	久喜本町	13.0	30.9	2	0.6	○	
F	鴻巣天神	12.1	26.8	1	0.3	○	

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

表5.2-6(6) 炭化水素の測定結果（平成29年度）

図中番号	測定局名	年平均値 (ppmC)	6～9時 の測定 日数 (日)	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	6～9時の 3時間平 均値が 0.20ppmC を超えた 日数 (日)	6～9時の 3時間平 均値が 0.31ppmC を超えた 日数 (日)	指針との比較 (達成○・非達成×)
E	久喜本町	0.18	358	0.18	113	26	×

注：図中番号は、図5.2-1に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果報告書」（埼玉県環境部大気環境課）

## 2) 苦情の状況

平成29年度（白岡市は平成30年度）における関係市町の公害苦情件数は、表5.2-7に示すとおりである。

蓮田市では苦情件数を公表していない。

表5.2-7 公害苦情件数（平成29年度）

市町名	典型七公害							不法 投棄	その他	合計
	大気 汚染	水質 汚濁	土壌 汚染	騒音	振動	地盤 沈下	悪臭			
蓮田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鴻巣市	76	14	0	19	0	0	1	-	334	444
上尾市	19	5	0	31	2	0	27	-	248	332
桶川市	31	1	1	22	3	0	15	-	3	76
久喜市	63	9	0	41		0	11	99	3	226
北本市	0	1	0	3	1	0	3	-	1	9
白岡市	0	1	0	13	1	0	32	86	193	326
伊奈町	0	2	0	0	7	0	0	-	-	9

注1：「-」は、公表された市の統計数にその種別が存在しない。

注2：蓮田市は苦情件数を公表していない。

注3：久喜市の騒音と振動は合算で公表されている。

注4：白岡市の値は平成30年度の値。

出典：蓮田市みどり環境課ヒアリング

「統計こうのす（平成29年版）」（鴻巣市総務課）

「統計あげお（平成30年版）」（上尾市総務課）

「桶川市の統計 平成29年版」（平成31年2月、桶川市企画財務部企画調整課）

「久喜市の環境（平成30年版）」（令和元年6月、久喜市環境経済部環境課）

「北本の統計（平成30年版）」（平成31年3月、北本市企画財政部企画課）

白岡市市民生活部環境課ヒアリング

「統計いな」（伊奈町秘書広報課）

### (3) 騒音

#### 1) 騒音の状況

計画区域及びその周辺における平成29年度の道路交通騒音の点的評価結果は表5.2-8に、面的評価結果は表5.2-9に、道路交通騒音の調査地点は図5.2-3に示すとおりである。

点的評価では、8地点中3地点で環境基準を超過していた。

また、面的評価では、一般国道17号において昼間、夜間ともに基準値を超過する戸数が多くなっている。

表5.2-8 道路交通騒音の点的評価結果（平成29年度）

図中番号	路線名	測定地点の住所	環境基準 類型	車線数 合計	等価騒音レベル(dB)				環境基準 適合 状況
					昼間	環境 基準 達成	夜間	環境 基準 達成	
1	一般国道 468 号 (圏央道)	久喜市菖蒲町台	B	4	58	○ (70)	55	○ (65)	○
2	一般国道 17 号	桶川市北 1 丁目 25	C	4	73	× (70)	72	× (65)	×
3	一般国道 122 号	久喜市菖蒲町台	B	4	73	× (70)	72	× (65)	×
4	県道鴻巣桶川さ いたま線	上尾市大字上	A	2	63	○ (70)	59	○ (65)	○
5	県道川越栗橋線	桶川市北 2-1-27	B	4	69	○ (70)	66	× (65)	×
6	県道川越栗橋線	桶川市下日出谷 298-1	A	4	68	○ (70)	64	○ (65)	○
7	県道行田蓮田線	久喜市菖蒲町上栢間	B	2	69	○ (70)	64	○ (65)	○
8	県道笠原菖蒲線	久喜市菖蒲町小林	B	2	65	○ (70)	59	○ (65)	○

注1：図中番号は、図5.2-3に対応する。

注2：環境基準達成欄の（）内の数値は当該地点における環境基準値を示す。

出典：「平成29年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果」（埼玉県環境部水環境課HP）

表5.2-9(1) 道路交通騒音の面的評価結果(平成29年度)

図中番号	評価対象道路	評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	評価の区延間長	測定地点における等価騒音レベル(dB)		評価対象住居等戸数 a=b+c+d+e (戸)	昼間・夜間とも基準値以下 b (戸)	昼間のみ基準値以下 c (戸)	夜間のみ基準値以下 d (戸)	昼間・夜間とも基準値超過 e (戸)
					(km)	昼間					
①	県道上尾蓮田線	北足立郡伊奈町大字小室	北足立郡伊奈町大字小室	0.7	-	-	158	139	3	0	16
②	一般国道17号線	上尾市東町2丁目1	上尾市大字上	3.8	69	69	1,469	1,277	191	0	1
③	県道さいたま菖蒲線	上尾市大字平塚	上尾市大字平塚	0.9	-	-	131	131	0	0	0
④	県道さいたま菖蒲線	上尾市大字平塚	上尾市大字平塚	0.3	-	-	32	32	0	0	0
⑤	県道さいたま菖蒲線	上尾市大字平塚	上尾市大字平塚	0.2	-	-	24	21	0	0	3
⑥	県道さいたま菖蒲線	上尾市大字平塚	上尾市大字平塚	0.3	71	67	10	7	1	0	2
⑦	県道さいたま菖蒲線	上尾市大字平塚	上尾市須ヶ谷	0.4	-	-	8	4	0	0	4
⑧	県道さいたま菖蒲線	上尾市須ヶ谷	上尾市須ヶ谷	0.2	-	-	11	9	0	0	2
⑨	県道さいたま菖蒲線	上尾市須ヶ谷	上尾市須ヶ谷	0.3	-	-	48	31	0	0	17
⑩	県道上尾久喜線	上尾市大字西門前	上尾市大字西門前	0.6	-	-	134	134	0	0	0
⑪	県道上尾久喜線	上尾市大字西門前	上尾市大字南	0.1	-	-	36	36	0	0	0
⑫	県道上尾久喜線	上尾市大字南	上尾市菅谷	0.6	-	-	56	56	0	0	0
⑬	県道上尾久喜線	上尾市菅谷	上尾市菅谷	0.2	-	-	16	16	0	0	0
⑭	県道上尾久喜線	上尾市菅谷	上尾市菅谷	0.3	-	-	24	24	0	0	0
⑮	県道上尾久喜線	上尾市菅谷	上尾市菅谷	0.7	69	64	24	24	0	0	0
⑯	県道鴻巣桶川さいたま線	上尾市大字上	上尾市愛宕1丁目21	3.8	63	59	2,312	2,312	0	0	0
⑰	県道上尾環状線	上尾市中妻3丁目12	上尾市緑丘3丁目5	1.2	-	-	239	236	0	3	0
⑱	一般国道17号	桶川市末広1丁目5	桶川市大字加納	2.7	73	72	784	630	88	0	66
⑲	県道川越栗橋線	桶川市大字川田谷	桶川市泉2丁目5	3.0	68	66	412	381	31	0	0
⑳	県道川越栗橋線	桶川市泉2丁目5	桶川市西2丁目11	0.4	-	-	152	152	0	0	0
㉑	県道川越栗橋線	桶川市西2丁目11	桶川市大字坂田	0.7	-	-	291	241	46	0	4
㉒	県道東松山桶川線	桶川市大字加納	桶川市大字加納	0.5	-	-	21	21	0	0	0
㉓	一般国道122号	久喜市菖蒲町三箇	久喜市菖蒲町台	3.1	73	72	27	6	9	0	12
㉔	県道川越栗橋線	久喜市菖蒲町下栢間	久喜市菖蒲町菖蒲	6.0	70	68	316	203	96	0	17

注：図中番号は、図5.2-3に対応する。

出典：「平成29年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果」(埼玉県環境部水環境課HP)

表5. 2-9(2) 道路交通騒音の面的評価結果（平成29年度）

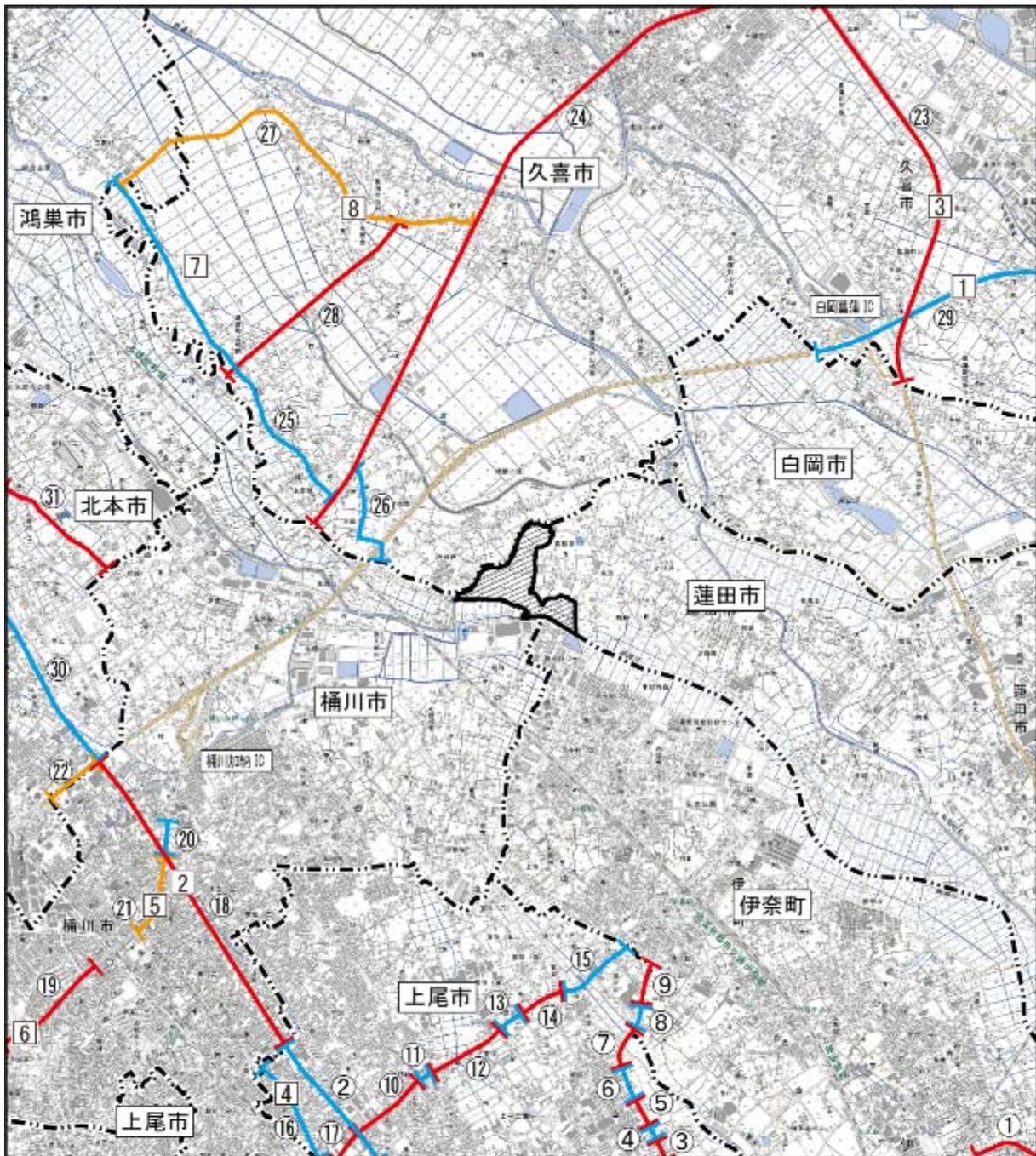
図中番号	評価対象道路	評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	評価の区延間長 (km)	測定地点における等価騒音レベル (dB)		評価対象住居等戸数 a=b+c+d+e (戸)	昼間・夜間とも基準値以下 b (戸)	昼間のみ基準値以下 c (戸)	夜間のみ基準値以下 d (戸)	昼間・夜間とも基準値超過 e (戸)
					昼間	夜間					
⑳	県道行田蓮田線	久喜市菖蒲町上栢間	久喜市菖蒲町下栢間	3.1	69	64	107	107	0	0	0
㉑	県道行田蓮田線	久喜市菖蒲町下栢間	久喜市菖蒲町下栢間	0.9	—	—	56	56	0	0	0
㉒	県道笠原菖蒲線	久喜市菖蒲町上栢間	久喜市菖蒲町小林	3.2	65	59	110	110	0	0	0
㉓	県道下石戸上菖蒲線	久喜市菖蒲町上栢間	久喜市菖蒲町小林	1.8	66	61	46	46	0	0	0
㉔	一般国道 468 号 (圏央道)	久喜市菖蒲町台	久喜市下早見	3.3	58	55	37	37	0	0	0
㉕	一般国道 17 号	北本市中丸	北本市深井	5.4	73	73	563	355	152	0	56
㉖	県道蓮田鴻巣線	北本市朝日	北本市宮内	2.3	71	66	319	289	0	0	30

注：図中番号は、図 5. 2-3 に対応する。

出典：「平成 29 年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果」（埼玉県環境部水環境課 HP）

## 2) 苦情の状況

平成29年度における騒音に関する公害苦情件数は、関係市町で129件であった（表5. 2-7参照）。



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  騒音(点的評価)調査地点・振動調査地点
-  騒音(面的評価)調査地点

N



1:50,000



図 5.2-3

道路交通騒音・  
振動調査地点

注：図中の番号は表 5.2-8～10 に対応する。

#### (4) 振動

##### 1) 振動の状況

計画区域及びその周辺における、平成29年度の道路交通振動の測定地点は、図5.2-3に示すとおりである。

各測定地点の道路交通振動の測定結果は、表5.2-10に示すとおりであり、全地点において要請限度を下回っている。

表5.2-10 道路交通振動の測定結果（平成29年度）

図中番号	路線名	測定地点の住所	区域区分	車線数	時間区分	振動レベル	要請限度
1	一般国道468号 (圏央道)	久喜市菖蒲町台	1	4	昼	45	65
					夜	44	60
2	一般国道17号	桶川市北1-25-23	2	4	昼	56	70
					夜	56	65
3	一般国道122号	久喜市菖蒲町台	1	4	昼	49	65
					夜	48	60
5	県道川越栗橋線	桶川市北2-1-27	1	4	昼	55	65
					夜	49	60
6	県道川越栗橋線	桶川市下日出谷 298-1	1	4	昼	44	65
					夜	38	60
7	県道行田蓮田線	久喜市菖蒲町上 栢間	1	2	昼	44	65
					夜	32	60
8	県道笠原菖蒲線	久喜市菖蒲町小 林	1	2	昼	39	65
					夜	30未満	60

注：図中番号は、図5.2-3に対応する。

出典：「平成29年度自動車交通騒音・道路交通振動実態調査結果」（埼玉県環境部水環境課HP）

##### 2) 苦情の状況

平成29年度における振動に関する公害苦情件数は、関係市町で55件であった(表5.2-7参照)。

#### (5) 悪臭

##### 1) 悪臭の状況

計画地及びその周辺では、悪臭の調査について公表された測定結果はない。

##### 2) 苦情の状況

平成29年度における悪臭に関する公害苦情件数は、関係市町で89件であった(表5.2-7参照)。

## 5.2.2 水質、底質、水象その他の水に係る環境の状況

### (1) 水質

#### 1) 河川

計画区域及びその周辺における公共用水域の水質調査地点は、鴻巣市、桶川市、久喜市及び伊奈町で6河川10測定地点行われており、その位置は図5.2-4に示すとおりである。測定結果は表5.2-11(1)～(5)に示すとおりである。

表5.2-11(1) 河川の水質測定結果（鴻巣市による調査地点（生活環境項目・平成29年度））

河川名		元荒川		赤堀川	
地点名		①四郎兵衛橋(C)		②新鯉沼橋(一)	
		測定値	基準値	測定値	基準値
pH	(一)	7.8	6.5以上8.5以下	7.5	—
DO	(mg/L)	12.2	5以上	11.5	—
BOD	(mg/L)	1.5	5以下	1.7	—
SS	(mg/L)	3.0	50以下	2.0	—

注：地点名の（）内は類型を示す。

出典：「平成30年度「鴻巣市の環境」（平成29年度実績）」（鴻巣市環境課）

表5.2-11(2) 河川の水質測定結果（桶川市による調査地点（生活環境項目・平成29年度））

河川名		芝川		綾瀬川		赤堀川		赤堀川	
地点名		③上尾市境(D)		④下水道公社前(C)		⑤篠津橋(一)		⑥鍋つる橋(一)	
		測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値
BOD	(mg/L)	7.1	8以下	1.9	5以下	1.8	—	3.9	—

注：地点名の（）内は類型を示す。

出典：「桶川市統計書（平成29年度版）」（平成31年2月、桶川市企画財政部企画調整課）

表5.2-11(3) 河川の水質測定結果（久喜市による調査地点（生活環境項目・平成29年度））

河川名		星川			野通川		
地点名		⑦手城橋付近(一)			⑧正眼寺橋付近(一)		
		測定値(夏季)	測定値(冬季)	基準値	測定値(夏季)	測定値(冬季)	基準値
pH	(一)	6.5	8.2	—	6.8	6.9	—
DO	(mg/L)	7.6	13.5	—	6.3	10.3	—
BOD	(mg/L)	2.5	1.8	—	2.5	8.1	—
COD	(mg/L)	28.0	4.1	—	7.2	10.0	—
SS	(mg/L)	450.0	2.0	—	52.0	5.0	—
全窒素	(mg/L)	3.1	2.3	—	1.7	9.6	—
全リン	(mg/L)	0.6	0.1	—	0.3	0.7	—

注：地点名の（）内は類型を示す。

出典：「久喜市の環境（平成30年版）」（令和元年6月、久喜市環境経済部環境課）

表5.2-11(4) 河川の水質測定結果（久喜市による調査地点（健康項目・平成29年度））

水域名		星川		野通川	
地点名		⑦手城橋付近		⑧正眼寺橋付近	
測定項目		測定値	基準値	測定値	基準値
カドミウム	(mg/L)	0.0003 以下	0.003 mg/L 以下	0.0003 以下	0.003 mg/L 以下
全シアン	(mg/L)	不検出	検出されないこと	不検出	検出されないこと
鉛	(mg/L)	0.006	0.01 mg/L 以下	0.001	0.01 mg/L 以下
六価クロム	(mg/L)	0.005 以下	0.05 mg/L 以下	0.005 以下	0.05 mg/L 以下
砒素	(mg/L)	0.013	0.01 mg/L 以下	0.002	0.01 mg/L 以下
総水銀	(mg/L)	0.0005 以下	0.0005 mg/L 以下	0.0005 以下	0.0005 mg/L 以下
PCB	(mg/L)	不検出	検出されないこと	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	0.002 以下	0.02 mg/L 以下	0.002 以下	0.02 mg/L 以下
四塩化炭素	(mg/L)	0.0002 以下	0.002 mg/L 以下	0.0002 以下	0.002 mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004 以下	0.004 mg/L 以下	0.0004 以下	0.004 mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002 以下	0.1 mg/L 以下	0.002 以下	0.1 mg/L 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004 以下	0.04 mg/L 以下	0.004 以下	0.04 mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.1 以下	1 mg/L 以下	0.1 以下	1 mg/L 以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006 以下	0.006 mg/L 以下	0.0006 以下	0.006 mg/L 以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.001 以下	0.01 mg/L 以下	0.001 以下	0.01 mg/L 以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.001 以下	0.01 mg/L 以下	0.001 以下	0.01 mg/L 以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002 以下	0.002 mg/L 以下	0.0002 以下	0.002 mg/L 以下
チウラム	(mg/L)	0.0006 以下	0.006 mg/L 以下	0.0006 以下	0.006 mg/L 以下
シマジン	(mg/L)	0.0003 以下	0.003 mg/L 以下	0.0003 以下	0.003 mg/L 以下
チオベンカルブ	(mg/L)	0.002 以下	0.02 mg/L 以下	0.002 以下	0.02 mg/L 以下
ベンゼン	(mg/L)	0.001 以下	0.01 mg/L 以下	0.001 以下	0.01 mg/L 以下
セレン	(mg/L)	0.001 以下	0.01 mg/L 以下	0.001 以下	0.01 mg/L 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.9	10 mg/L 以下	0.80	10 mg/L 以下
ふっ素	(mg/L)	0.11	0.8 mg/L 以下	0.15	0.8 mg/L 以下
ほう素	(mg/L)	0.1 以下	1 mg/L 以下	0.1 以下	1 mg/L 以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.005 以下	0.05 mg/L 以下	0.005 以下	0.05 mg/L 以下

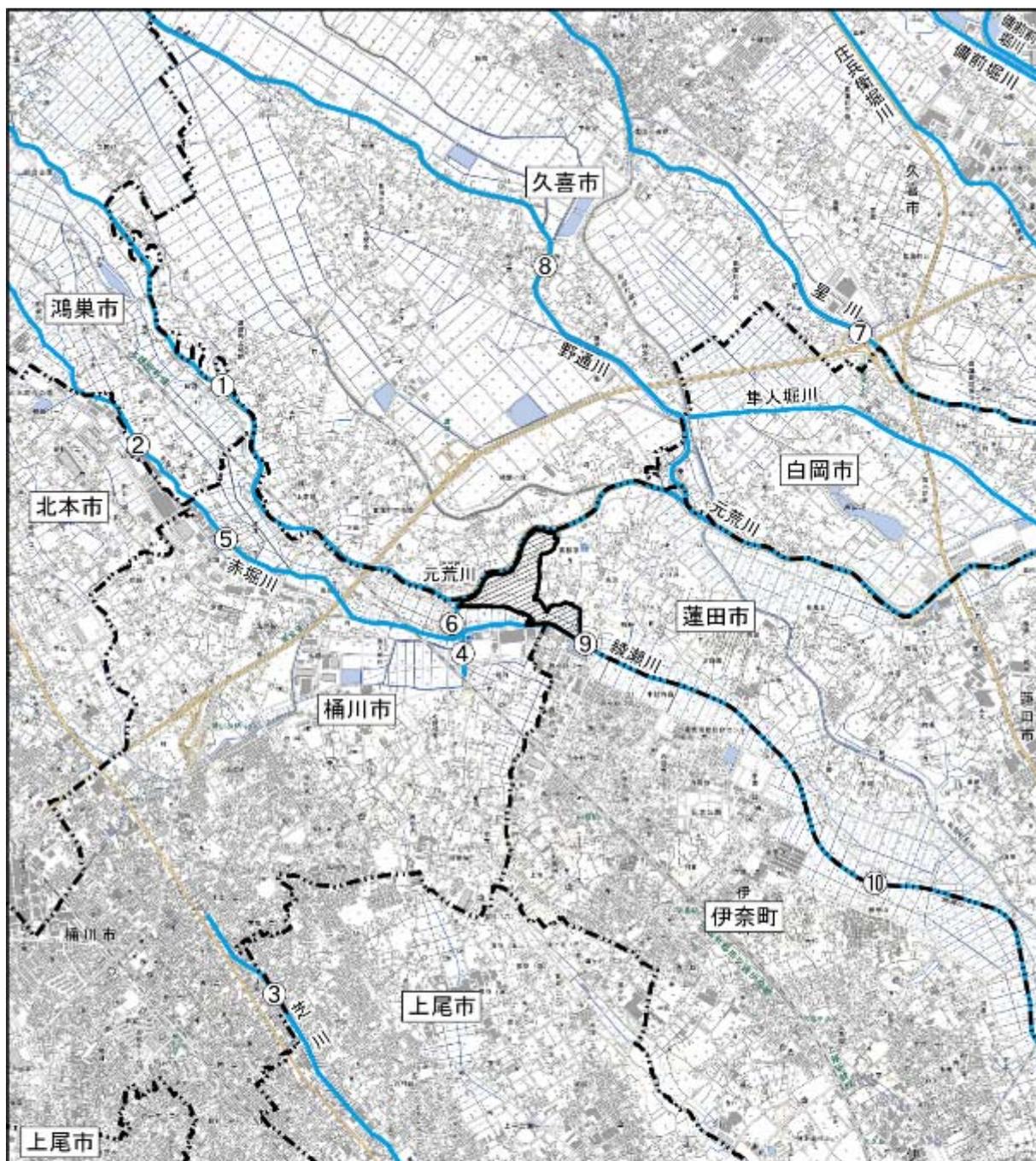
出典：「久喜市の環境（平成30年版）」（令和元年6月、久喜市環境経済部環境課）

表5.2-11(5) 河川の水質測定結果（伊奈町による調査地点（生活環境項目・平成29年度））

河川名		綾瀬川		綾瀬川	
地点名		⑨境橋(C)		⑩大針橋(C)	
		測定値	基準値	測定値	基準値
pH	(-)	7.4	6.5 以上 8.5 以下	7.3	6.5 以上 8.5 以下
DO	(mg/L)	8.3	5 以上	9.1	5 以上
BOD	(mg/L)	4.8	5 以下	2.8	5 以下
SS	(mg/L)	25	50 以下	26	50 以下

注：地点名の（）内は類型を示す。

出典：「統計いな」（伊奈町秘書広報課）



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  一級河川
- ①~⑩ 水質調査地点



1:50,000



図 5.2-4

水質測定地点位置図

注：図中の番号は表 5.2-11 に対応する。

また、計画区域南側には、元荒川水循環センターが位置しており、埼玉県内の荒川左岸北部流域（熊谷市・行田市・鴻巣市・北本市・桶川市）の下水道施設の維持管理を行っている。

元荒川水循環センターは、荒川左岸北部流域下水道の終末処理場となり、処理対象市から発生した下水を処理し、元荒川に排水している。

元荒川への排水地点は計画区域の北側にあり、図5.2-5に示すとおりである。また、元荒川水循環センターから元荒川へ排水する水質は、表5.2-12に示すとおりである。

元荒川水循環センターからの排水の水質は、表5.2-11（1）に示すとおり、排水地点の上流側の水質と比べてpH、BOD、SSは概ね同等の値となっている。

なお、元荒川水循環センターからの排水は、常に排水されており、概ね午前中（6時～12時）にかけて排水量が少なくなる傾向である。

表 5.2-12 元荒川水循環センターからの排水の水質

測定年月		透視度	pH	SS	BOD	C-BOD	COD	大腸菌 群数	残留 塩素
		-	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/mL	mg/L
平成 30 年	4 月	100	6.9	1.7	1.8	0.9	9.0	12	0.2
	5 月	100	6.9	1.4	2.3	1.3	8.1	13	0.2
	6 月	100	6.9	1.2	1.5	1.0	7.8	0	0.2
	7 月	100	6.9	1.3	0.8	0.7	8.2	0	0.2
	8 月	100	6.9	1.2	1.8	1.0	7.5	1	0.1
	9 月	96	6.8	2.4	2.7	1.6	7.1	47	0.1
	10 月	100	6.8	1.5	2.3	1.3	7.0	87	0.1
	11 月	100	6.8	1.0	1.6	0.9	7.8	1	0.2
	12 月	100	6.7	1.8	2.2	1.3	9.0	1	0.2
平成 31 年	1 月	99	6.7	3.1	3.3	1.7	10.0	20	0.1
	2 月	100	6.7	2.6	3.0	1.7	11.0	2	0.1
	3 月	100	6.7	2.1	1.4	1.1	9.8	0	0.3
年間平均		100	6.8	1.8	2.1	1.2	8.5	15	0.2

注：各月の値は、各月に測定を行った日数の平均値とする。

出典：「水質月報」（下水道局 荒川左岸北部下水道事務所）



- 凡 例
- 計画区域
  - 市町界
  - 一級河川



1:10,000



図 5.2-5

元荒川水循環センターの  
位置図

## 2) 地下水

関係市町における平成29年度の地下水の調査結果は、表5.2-13に示すとおりである。

関係市町では7地点で概況調査が、28地点で継続監視調査が行われている。

表5.2-13(1) 地下水の調査結果（概況調査・平成29年度）

区分	調査地点数	鉛		砒素		テトラクロエチレン		硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素		ふっ素		ほう素	
		検出地点	基準超過地点	検出地点	基準超過地点	検出地点	基準超過地点	検出地点	基準超過地点	検出地点	基準超過地点	検出地点	基準超過地点
上尾市	1					1		1		1			
桶川市	2							1				1	
伊奈町	1			1						1		1	
久喜市	2			1	1					1		2	
白岡市	1	1						1	1			1	
地下水環境基準値	(mg/L)	0.01 以下		0.01 以下		0.01 以下		10 以下		0.8 以下		1 以下	

出典：「平成29年度公共用水域及び地下水の水質測定結果」（埼玉県環境部水環境課 HP）

表5. 2-13(2) 地下水の調査結果（継続監視調査・平成29年度）

単位：mg/L

市町名	地区名	砒素	四塩化炭素	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	トランス-1,2-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素
地下水環境基準値		0.01以下	0.002以下	0.002以下	0.1以下	-	-	0.04以下	1以下	0.01以下	0.01以下	10以下
鴻巣市	本町											<b>14</b>
	滝馬室											8.7
	川面	0.009										
	屈巢											<b>11</b>
上尾市	平方領々家											<b>12</b>
	瓦葺											5.9
	平塚											<b>26</b>
	畔吉											8.3
	大谷本郷											9.0
	大谷本郷			<0.0002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.004		<0.001		
	大谷本郷			<0.0002	<0.002	0.005	0.002	0.007		<0.001		
	大谷本郷			<0.0002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.004		<0.001		
	本町											10
	平塚								<0.0005	<0.001	<0.0005	
平塚								<0.0005	<0.001	<0.0005		
桶川市	川田谷											<b>16</b>
	上日出谷		<0.0002	<0.0002	<0.002	0.009	<0.002	0.011	<0.0005	0.005	0.0008	
	上日出谷		<0.0002	<0.0002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.001	0.0024	
	上日出谷		<0.0002	<0.0002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.001	0.0022	
北本市	石戸宿											<b>23</b>
	荒井											<b>16</b>
伊奈町	小室											7.9
	羽貫											5.0
	大針											<b>38</b>
久喜市	鷲宮											4.2
	菖蒲町新堀	0.010										
蓮田市	上平野											6.8
白岡市	荒井新田											<b>43</b>

注：斜体太数字は基準値超過を示す。

出典：「平成29年度公共用水域及び地下水の水質測定結果」（埼玉県環境部水環境課HP）

### 3) 苦情の状況

平成29年度における水質汚濁に関する公害苦情件数は、関係市町で33件であった（表5. 2-7参照）。

(2) 底質

平成29年度において計画区域及びその周辺では、水底の底質の調査について公表された測定結果は無い。

5.2.3 土壌及び地盤の状況

(1) 土壌

1) 農用地における土壌汚染

埼玉県では、農用地の土壌汚染状況を把握するため、銅、砒素、カドミウムについての調査を昭和46年から5年に一度行っており、調査結果は表5.2-14に示すとおりであり、いずれの項目も環境基準を達成している。

表5.2-14 農用地の土壌汚染状況調査の分析測定結果

単位：mg/kg

調査年度		調査地点の分析測定結果											
		土壌中（乾物）								玄米中（現物）			
		銅（基準値 125mg/kg）				砒素（基準値 15mg/kg）				カドミウム （基準値 0.4mg/kg）			
		最高	最低	平均	調査地点	最高	最低	平均	調査地点	最高	最低	平均	調査地点
一巡目	(S54~57) 全県	32.3	0.1	11.3	90	11.8	tr	1.9	90	0.37	0.02	0.11	46
二巡目	(S59~62) 全県	23.6	0.1	9.0	90	5.3	tr	1.4	90	0.30	nd	0.09	48
三巡目	(H元~4) 全県	21.6	0.3	9.3	90	8.0	tr	1.8	90	0.38	tr	0.09	46
四巡目	(H6~9) 全県	28.7	0.2	9.4	87	13.1	tr	2.2	87	0.30	tr	0.06	31
五巡目	(H11~14) 全県	30.8	0.1	11.2	180	11.3	0.1	2.0	180	0.28	tr	0.09	50
六巡目	(H16~19) 全県	21.5	tr	8.9	180	6.4	0.1	1.7	180	0.31	tr	0.06	47
七巡目	(H21~24) 全県	21.7	tr	9.5	165	7.9	tr	1.7	165	0.22	tr	0.03	43
八巡目	(H26~29) 全県	25.5	0.1	9.1	118	10.5	0.2	2.5	118	0.29	tr	0.05	31

注1：ndは検出限界以下を、trは極微量検出を示す。

注2：県農業技術研究センターの分析測定結果で、昭和58年、63年、平成5年、10年、15年、20年、25年は各調査巡の取りまとめ年である。

出典：「平成30年版埼玉県環境白書」（平成30年12月、環境部環境政策課）

## 2) ダイオキシン類

埼玉県では、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく土壌の常時監視測定を行っている。

平成25年度から平成29年度の関係市町における土壌中のダイオキシン類の常時監視結果は表5.2-15に示すとおりであり、いずれも環境基準を達成している。

表5.2-15 土壌中のダイオキシン類の常時監視結果（平成25年度～平成29年度）

単位：pg-TEQ/g

調査区分	調査年度	調査地点		調査結果
一般環境把握調査	平成28年	北本市	栄	30
発生源周辺状況調査	平成27年	桶川市	赤堀	5.0
			大字小針領家	3.7
			大字小針領家	6.1
			大字小針領家	9.5
			倉田	100
		久喜市	菖蒲町下栢間	5.9
			菖蒲町下栢間	8.7
		伊奈町	内宿	0.90
西小針	0.64			
一般環境把握調査	平成26年	北本市	中丸	9.5
発生源周辺状況調査	平成26年	久喜市	樋ノ口	14
		蓮田市	根金	3.4
			根金	6.0
		白岡市	西	16
			西	1.9
			西	11
			白岡東	0.91
			篠津	6.0
下大崎	2.2			

注：環境基準は1,000pg-TEQ/g以下である。

出典：「土壌常時監視結果ダイオキシン類」（埼玉県環境部水環境課HP）

## 3) 土壌の分布状況

計画区域周辺の土壌の分布状況は、図5.2-6に示すとおりである。

計画区域一帯は、黒ボク土壌（下大谷統・青山統・桶川統）、灰色低地土壌（清水統）、低位泥炭土壌（小沼統）が分布している。

## 4) 苦情の状況

平成29年度における土壌汚染に関する公害苦情件数は、関係市町で1件であった（表5.2-7参照）。



<b>凡例</b> 土壤図【こうのす】(図面上部) 厚層黒ボク土壌 灰色低地土壌 黒ボク土壌 清水統 青山統 三箇統 下大谷統 細粒グライ土壌 揚川統 山田統 黒ボクグライ土壌 伊佐沼統 上尾統 グライ土壌 三ツ木統 片和統 淡色黒ボク土壌 低位泥炭土壌 児玉統 下八ツ木統 川田谷統 小沼統 褐色低地土壌 黒泥土壌 下谷統 花和四統 細粒灰色低地土壌 大串統 平塚統		<b>計画区域</b> その他 盛土人口改変地	土壤図【おおみや】(図面下部) 厚層黒ボク土壌 淡色黒ボク土壌 黒ボク土壌 児玉統 青山統 細粒灰色低地土壌 下大谷統 グライ土壌 揚川統 片和統 多層黒ボク土壌 低位泥炭土壌 西大久保統 小沼統 黒ボクグライ土壌 上尾統 三ツ木統
--	--	-------------------------------	---

N

1:50,000

0 0.5 1 1.5 2 km

図 5.2-6  
土壤図

出典：「土地分類調査報告書（鴻巣）」（埼玉県 HP）  
 「土地分類調査報告書（大宮）」（埼玉県 HP）

(2) 地盤

1) 地盤沈下の状況

関係市町においては、地盤の精密水準測量調査が行われており、調査結果は表5.2-16に、調査地点は図5.2-7に示すとおりである。

計画区域のある蓮田市における過去5年間の地盤標高の変動量は-4.3～-0.5mmの範囲で沈下している。

表5.2-16 地盤標高の変動量の推移

市町名	基標番号	所在地		調査開始年月日	各年別変動量(mm)					過去5年間の変動量(mm)	調査開始年からの変動量(mm)	平成30.1.1の真高(T.P.)(m)
		町(字)名	目標		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年			
蓮田市	47-33	駒崎 271	久伊豆神社境内	48.1.1	3	-0.5	13.2	-10.6	-5.5	-0.5	-271.7	12.0840
	47-35	井沼 759	久伊豆神社境内	48.1.1	-2	1.5	10.2	-9.2	-5.0	-4.3	-327.2	12.0372
桶川市	47-31	倉田 150-1	明星院	48.1.1	1	-2.3	13.0	-9.0	-5.4	-2.8	-158.5	19.7421
	017-043	加納 169 地先	遊技店	48.1.1	-1	-5.6	12.8	-4.8	-4.3	-2.4	-179.6	18.2165
久喜市	48-21	菖蒲町上栢間 3879-8 地先	コンビニエンスストア	49.1.1	2	-3.7	6.7	-2.3	-3.1	-0.9	-229.2	12.6369
	49-22	菖蒲町小林 2098-10	理容ノガワ	50.1.1	0	-2.4	7.6	-3.2	-1.3	0.6	-166.3	11.6136
	53-32	菖蒲町下栢間 2720	栢間小学校	55.1.1	-1	-1.2	7.0	-1.1	-4.8	-1.2	-124.1	13.1283
	56-22	菖蒲町小林 110	菖蒲南中学校	57.1.1	-1	-1.7	6.9	-2.3	-3.4	-1.1	-125.4	11.5252
白岡市	47-36	荒井新田 548	稲荷神社境内	48.1.1	-2	1.1	7.9	-7.5	-4.4	-5.1	-322.7	10.1602
伊奈町	47-32	寿2丁目 80-1	小針小学校	24.1.1	-1	-0.4	11.3	-7.3	-5.9	-2.8	-6.6	17.5023

注1：基準番号は図5.2-7に対応する。

注2：各年1月1日の値を前年値と比較した。

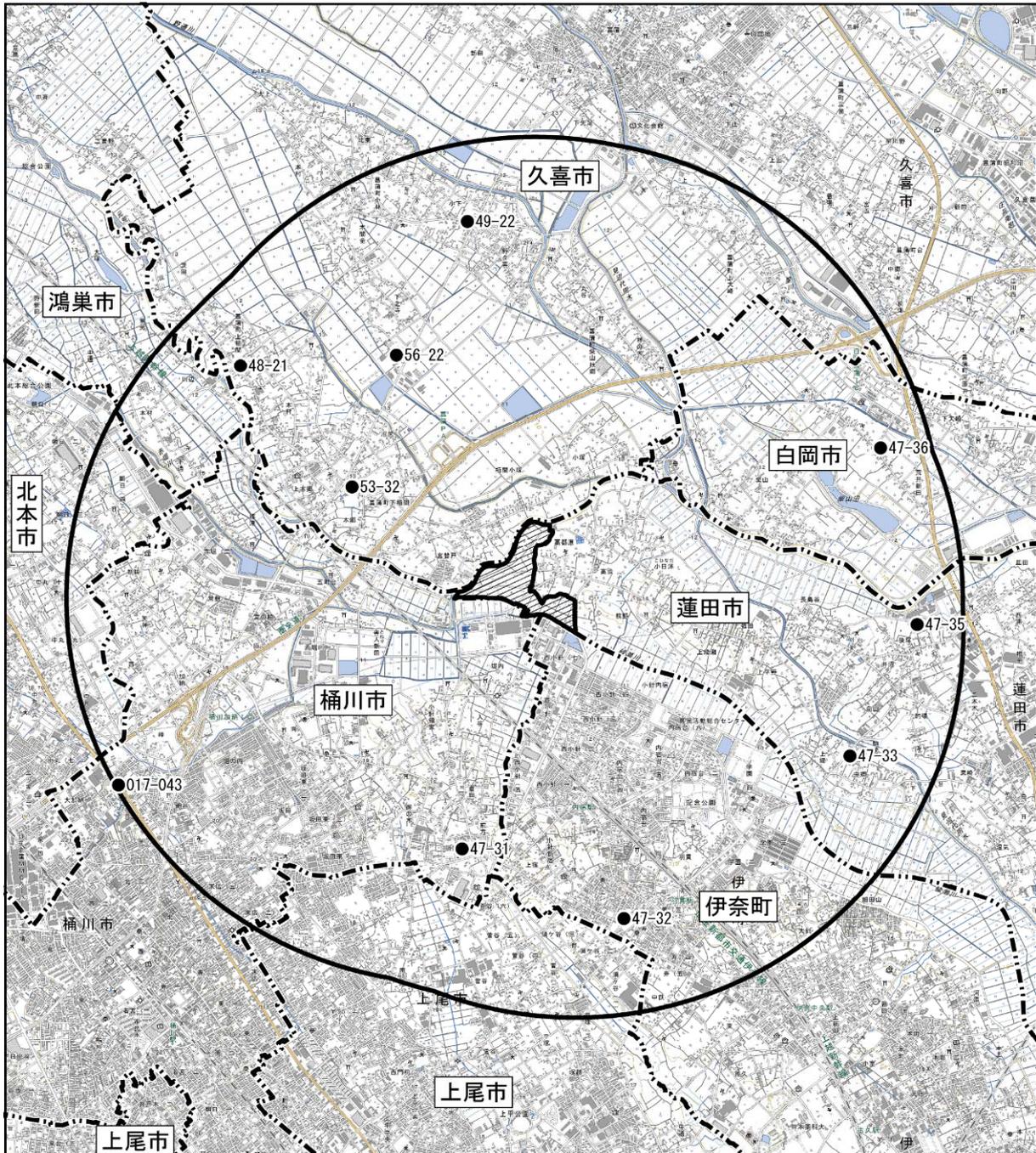
注3：変動量は、-記号が沈下を、+記号が上昇を表す。

注4：過去5年間の変動量、及び、調査開始年からの変動量は、各年別変動量の累計を表す。

出典：「平成29年度水準測量成果表等について」（埼玉県環境部水環境課 HP）

2) 苦情の状況

平成29年度における地盤沈下に関する公害苦情件数は、関係市町では無かった（表5.2-7参照）。



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  計画区域外周より半径3.0km
-  水準点



1:50,000



図 5.2-7

地盤標高の変動量  
調査地点位置図

注：図中の番号は表 5.2-16 に対応する。

## 5.2.4 地形及び地質の状況

### (1) 地形の状況

計画区域及びその周辺の地形分類は、図5.2-8に示すとおりである。

計画区域及びその周辺の地形は、元荒川にそって旧流路跡があり、その周辺に火山灰台地、谷底平野、自然堤防などとなっている。

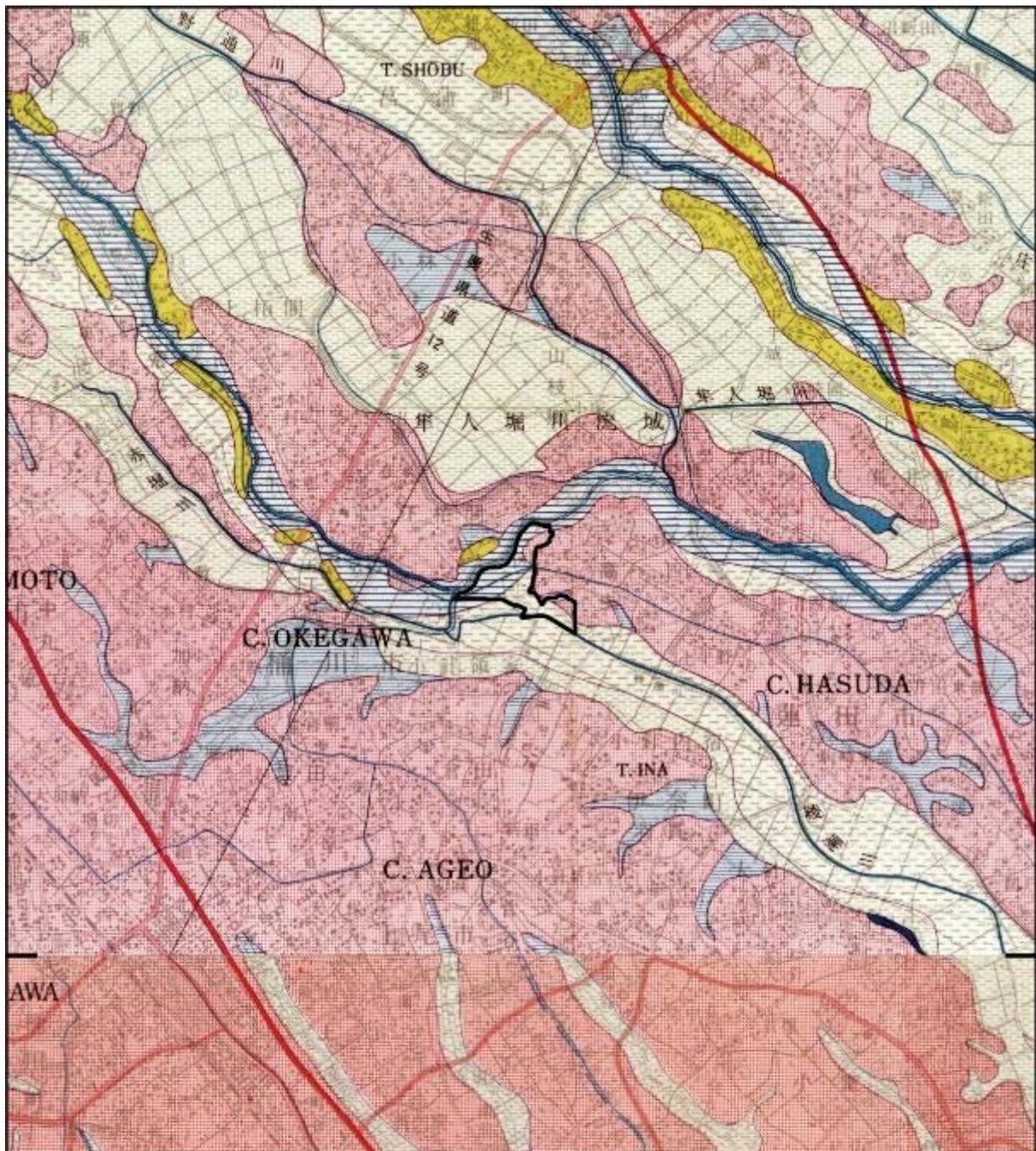
計画区域は、旧流路跡、火山灰台地、谷底平野が位置している。

### (2) 地質の状況

計画区域及びその周辺の表層地質は、図5.2-9に示すとおりである。

計画区域及びその周辺の地質は、元荒川に沿って沖積世となっており、その周囲は洪積世となっている。

計画区域は沖積世及び洪積世に位置しており、砂、泥、粘土などが堆積している。



凡 例

□ 計画区域

地形分類図【このす】(図面上部)

台地

火山灰台地

低地

谷底平野(I) (解析谷地田)

谷底平野(II) (後背湿地)

自然堤防

その他

台地上の谷(谷地田)

旧流路跡(旧河道)

地形分類図【おおみや】(図面下部)

台地

火山灰台地(上位)

低地

谷底平野(II) (河道・氾濫原)

出典：「土地分類調査報告書（鴻巣）」  
 (埼玉県HP)  
 「土地分類調査報告書（大宮）」  
 (埼玉県HP)

N

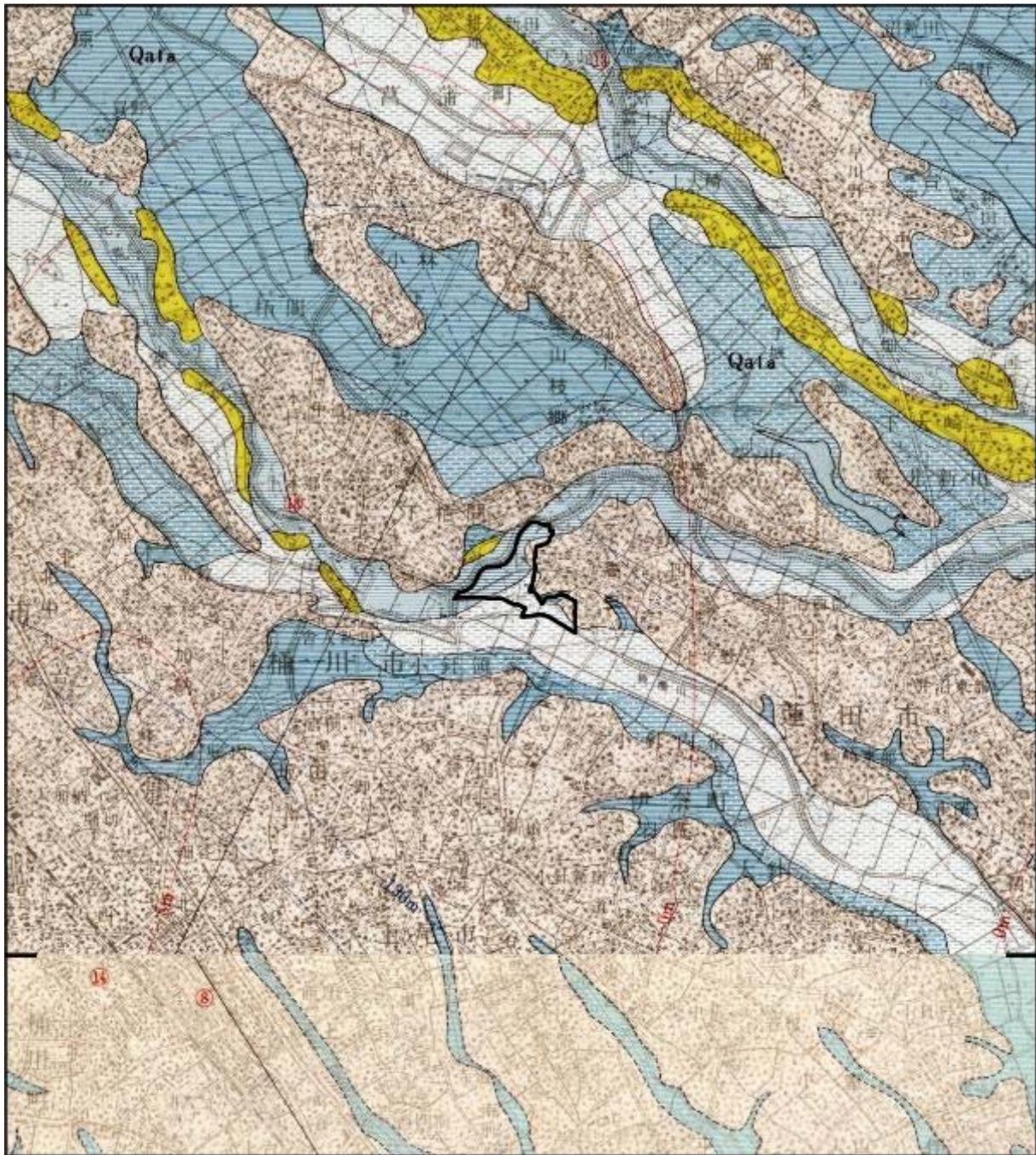


1:50,000

0 0.5 1 1.5 2 km

図 5.2-8

地形分類図



凡 例

□ 計画区域

表層地質図【こうのす】(図面上部)

未固結堆積物

- Q<sub>1</sub> 砂泥堆積物(河道・氾濫原)
- Q<sub>2</sub> 砂泥堆積物(旧流路跡)
- Q<sub>3</sub> 砂質堆積物(自然堤防)
- Q<sub>4</sub> 泥質堆積物(後背湿地)
- Q<sub>5</sub> 泥質堆積物(扇折谷地田 後背湿地  
腐植土を伴わない二次堆積Q<sub>1</sub>-M)

火山性岩石(火山碎屑物)

- Q<sub>6</sub> Q<sub>1</sub>-M

表層地質図【おおみや】(図面下部)

未固結堆積物

- Q<sub>1</sub> 砂泥堆積物(旧流路跡)

火山性岩石(火山碎屑物)

- Q<sub>2</sub> Q<sub>1</sub>-M

洪積世

洪積世



1:50,000



図 5.2-9

表層地質図

出典：「土地分類調査報告書（鴻巣）」（埼玉県 HP）  
 「土地分類調査報告書（大宮）」（埼玉県 HP）

## 5.2.5 動物の生息・種類、植物の生育、植生、緑の量及び生態系の状況

### (1) 動物

#### 1) 動物相の状況

計画区域周辺の動物の確認記録の概要は、表5.2-17に示すとおりである。

計画区域が位置する蓮田市では、両生類2種、昆虫類25種、鳥類64種が記録されている。

表5.2-17 計画区域周辺における動物の確認記録

分類	市町	主な確認種
哺乳類	蓮田市	—
	鴻巣市	タヌキ、キツネの2種
	上尾市	—
	桶川市	—
	久喜市	タヌキ、イタチの2種
	北本市	タヌキ、キツネ、イタチ、ノウサギの4種
	白岡市	—
	伊奈町	—
両生類	蓮田市	アマガエル、ウシガエルの2種
	鴻巣市	ウシガエルの1種
	上尾市	アマガエルの1種
	桶川市	ウシガエルの1種
	久喜市	アマガエル、ウシガエル、トウキョウダルマガエルの3種
	北本市	ウシガエルの1種
	白岡市	ウシガエルの1種
	伊奈町	アマガエルの1種
爬虫類	蓮田市	—
	鴻巣市	—
	上尾市	—
	桶川市	—
	久喜市	—
	北本市	—
	白岡市	—
	伊奈町	—
淡水魚類	蓮田市	—
	鴻巣市	—
	上尾市	—
	桶川市	—
	久喜市	モツゴ、タイリクバラタナゴ、ヨシノボリ類の3種
	北本市	—
	白岡市	—
	伊奈町	—
貝類	蓮田市	—
	鴻巣市	パツラマイマイの1種
	上尾市	パツラマイマイ、トクサオカチョウジガイ、オカチョウジガイなど6種
	桶川市	—
	久喜市	ウスカワマイマイ、ハリマキビ、オカチョウジガイなど17種
	北本市	—
	白岡市	トウキョウヒラマキガイ、ドブシジミの2種
	伊奈町	—
昆虫	蓮田市	トンボ科、セミ科、アメンボ科など25種
	鴻巣市	セミ科、アメンボ科、ゲンゴロウ科など9種
	上尾市	アメンボ科、ハンミョウ科、タイコウチ科など45種
	桶川市	アメンボ科、ハンミョウ科、タイコウチ科など58種
	久喜市	トンボ科、アメンボ科、タイコウチ科など59種
	北本市	トンボ科、セミ科、アメンボ科など84種
	白岡市	セセリチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科など38種
	伊奈町	セセリチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科など20種
鳥類	蓮田市	アトリ科、ウグイス科、カイツブリ科など64種
	鴻巣市	—
	上尾市	アトリ科、インコ科、ウグイス科など71種
	桶川市	アトリ科、インコ科、ウグイス科など75種
	久喜市	カイツブリ科、カモ科、カラス科など24種
	北本市	アトリ科、ウグイス科、エナガ科など57種
	白岡市	アトリ科、ウグイス科、カイツブリ科など38種
	伊奈町	アトリ科、ウグイス科、カイツブリ科など53種

注1：調査実施以降に市町村の町、市勢施行・編入・合併等が行われていたため、現市町名で集計した。

注2：表中の「—」は記録なしを示す。

出典：「第3回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）【鳥類】

「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・貝類・昆虫類】

## 2) 貴重な動物の分布状況

「第3回自然環境保全基礎調査」（鳥類）、「第5回自然環境保全基礎調査」（哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・貝類・昆虫類）において関係市町で確認された種及び「埼玉県レッドデータブック動物編2018」において記載されている地帯区分（荒川西台地、大宮台地及び加須・中川低地）で確認された種のうち表5.2-18に該当する種は、表5.2-19～25に示すとおりである。

表5.2-18 貴重な動物種の選定基準

No.	出典	基準
①	「文化財保護法」（昭和25年5月、法律第214号）	特天：特別天然記念物
		天：天然記念物
②	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年6月、法律第75号）	国内：国内希少野生動植物種
		国際：国際希少野生動植物種
③	「環境省レッドリスト2019」（平成31年1月、環境省）	EX：絶滅
		EW：野生絶滅
		CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類
		CR：絶滅危惧ⅠA類
		EN：絶滅危惧ⅠB類
		VU：絶滅危惧Ⅱ類
		NT：準絶滅危惧
		DD：情報不足
④	「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）	LP：絶滅のおそれのある地域個体群
		EX：絶滅
		EW：野生絶滅
		CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類
		CR：絶滅危惧ⅠA類
		EN：絶滅危惧ⅠB類
		VU：絶滅危惧Ⅱ類
		NT：準絶滅危惧
		NT1：準絶滅危惧Ⅰ型
		NT2：準絶滅危惧Ⅱ型
DD：情報不足		
LP：地域個体群		
RT：地帯別危惧		

表5.2-19(1) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（鳥類（繁殖鳥））

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
鳥類 (繁殖鳥)	キジ科	ウズラ			VU	CR	CR	CR
	ハト科	シラコバト	天		EN	EN	EN	EN
	コウノトリ科	コウノトリ	特天	国内	CR		EX	
	サギ科	ヨシゴイ			NT	VU	VU	VU
	サギ科	オオヨシゴイ			CR			EX
	サギ科	ミゾゴイ			VU	CR		
	サギ科	ササゴイ				EN	CR	EX
	サギ科	アマサギ				LP	LP	LP
	サギ科	チュウサギ			NT	VU	NT2	NT2
	サギ科	コサギ				NT2	NT2	NT2
	トキ科	トキ	特天	国内	EW	EX		
	クイナ科	ヒクイナ			NT	CR	CR	CR
	クイナ科	バン				VU	NT2	NT2
	クイナ科	オオバン				DD	NT1	NT1
	カッコウ科	カッコウ				NT2	NT2	NT2
	ヨタカ科	ヨタカ			NT	CR	EX	EX
	チドリ科	ケリ			DD			NT1
	チドリ科	イカルチドリ				NT1		
	チドリ科	シロチドリ			VU	LP		LP
	シギ科	イソシギ				NT2	VU	VU
	タマシギ科	タマシギ			VU	CR	CR	CR
	ツバメチドリ科	ツバメチドリ			VU			CR
	カモメ科	コアジサシ			VU	CR	CR	CR
	カモメ科	アジサシ						DD
	タカ科	ハチクマ			NT	EX		
	タカ科	トビ				DD	DD	
	タカ科	ツミ				NT2	NT2	NT2
	タカ科	オオタカ			NT	VU	VU	VU
	タカ科	サシバ			VU	CR	EX	EX
	タカ科	ノスリ				DD	DD	DD
	フクロウ科	オオコノハズク				EX	EX	EX
	フクロウ科	フクロウ				EN	EN	EN
	フクロウ科	アオバズク				VU	EN	EN
	カワセミ科	カワセミ				LP	LP	LP
	キツツキ科	アオゲラ				NT2	VU	DD
	ハヤブサ科	チョウゲンボウ				NT2	NT2	NT2
	サンショウクイ科	サンショウクイ			VU	EX	EX	EX
	カササギヒタキ科	サンコウチョウ				EX	EX	EX
	モズ科	チゴモズ			CR	EX	EX	
	モズ科	アカモズ			EN	CR	EX	EX
	シジュウカラ科	ヤマガラ				CR		
	ツバメ科	コシアカツバメ				DD		
	ヨシキリ科	オオヨシキリ				NT2	NT2	NT2
	ヨシキリ科	コヨシキリ				EN	EN	EN
ヒタキ科	トラツグミ				CR	CR		
ヒタキ科	クロツグミ				EX			
ヒタキ科	コサメビタキ				EX	EX	EX	
アトリ科	コイカル					DD		
ホオジロ科	ホオジロ				NT2	NT2	NT2	
ホオジロ科	ホオアカ				CR	EX	EX	

注1：選定基準の番号は、表5.2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第3回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）【鳥類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5.2-19(2) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（鳥類（越冬鳥））

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
鳥類 (越冬鳥)	キジ科	ウズラ			VU	CR	CR	CR
	カモ科	ヒシクイ	天		VU	CR	EX	CR
	カモ科	マガン	天		NT	CR	EX	CR
	カモ科	カリガネ			EN			EX
	カモ科	シジュウカラガン		国内	CR			EX
	カモ科	コハクチョウ				NT1	NT1	NT1
	カモ科	オオハクチョウ				CR	CR	CR
	カモ科	オシドリ			DD	EN	EN	EN
	カモ科	トモエガモ			VU	VU	VU	VU
	カイツブリ科	アカエリカイツブリ					VU	VU
	カイツブリ科	カンムリカイツブリ					VU	VU
	カイツブリ科	ミミカイツブリ					DD	DD
	カイツブリ科	ハジロカイツブリ					NT1	NT1
	ハト科	シラコバト	天		EN	EN	EN	EN
	クイナ科	クイナ				VU	VU	VU
	チドリ科	タゲリ				NT2	NT2	NT2
	チドリ科	ケリ			DD	EN	EN	EN
	シギ科	ヤマシギ				NT2	VU	VU
	シギ科	タシギ				NT2	NT2	NT2
	タマシギ科	タマシギ			VU	CR	CR	CR
	タカ科	チュウヒ			EN	EN	EN	EN
	タカ科	ハイイロチュウヒ				EN	EN	EN
	タカ科	ハイタカ			NT	VU	VU	VU
	タカ科	オオタカ			NT	NT2	NT2	VU
	タカ科	ノスリ				NT2	NT2	NT2
	フクロウ科	オオコノハズク				DD	DD	DD
	フクロウ科	フクロウ				NT2	VU	VU
	フクロウ科	トラフズク				EN	EN	EN
	フクロウ科	コミミズク				VU	VU	VU
	キツツキ科	アリスイ				NT2	NT2	NT2
	ハヤブサ科	ハヤブサ		国内	VU	VU	VU	VU
	センニュウ科	オオセッカ		国内	EN	DD	DD	DD
	ヒタキ科	ルリビタキ				NT2	NT2	NT2
	スズメ科	ニュウナイスズメ				NT1	NT1	NT1
	アトリ科	ベニマシコ				NT2	NT1	NT1
	ホオジロ科	ミヤマホオジロ				NT1	NT1	NT1
ホオジロ科	クロジ				NT2	NT2	NT2	
ホオジロ科	コジュリン			VU	VU	VU	VU	

注1：選定基準の番号は、表5.2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第3回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）【鳥類】  
「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5.2-20 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（爬虫類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川以西	大宮台地	中川・加須低地
爬虫類	イシガメ科	ニホンイシガメ			NT	DD	DD	DD
	スッポン科	ニホンスッポン			DD	DD	DD	DD
	トカゲ科	ヒガシニホントカゲ				NT2	NT1	NT1
	カナヘビ科	ニホンカナヘビ					NT2	NT2
	タカチホヘビ科	タカチホヘビ				EN	CR	
	ナミヘビ科	アオダイショウ				NT2	NT1	NT2
	ナミヘビ科	ジムグリ				VU	EN	EN
	ナミヘビ科	シマヘビ				VU	VU	VU
	ナミヘビ科	ヒバカリ				NT2	VU	NT1
	ナミヘビ科	シロマダラ				VU	EN	EN
	ナミヘビ科	ヤマカガシ				NT1	VU	NT1
	クサリヘビ科	ニホンマムシ				NT1	EN	EN

注1：選定基準の番号は、表5.2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5.2-21 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（両生類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川以西	大宮台地	中川・加須低地
爬虫類	サンショウウオ科	トウキョウサンショウウオ			VU	CR		
	イモリ科	アカハライモリ			NT	EX	EX	EX
	ヒキガエル科	アズマヒキガエル				VU	NT1	NT1
	アカガエル科	トウキョウダルマガエル			NT	NT1	VU	NT1
		ツチガエル				CR	CR	CR
		ニホンアカガエル				VU	EN	EN
		ヤマアカガエル				VU		
	アオガエル科	シュレーゲルアオガエル				NT1	VU	VU
		カジカガエル				EN		

注1：選定基準の番号は、表5.2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-22(1) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準						
			①	②	③	④			
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地	
昆虫類	セイボウ科	ムサシトゲセイボウ			NT		CR		
	ツチバチ科	オオハラナガツチバチ						NT2	
	スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ			DD	EN	EN		
	ギングチバチ科	ニッポンハヤバチ						NT2	NT2
		フクイジガバチモドキ			DD	EN			
		コウノスジガバチモドキ				CR			
		ナンブジガバチモドキ				NT2			
		ニッポントゲアナバチ							VU
		ムネアカツヤアナバチ				NT1			
		ナンブツヤバチモドキ				CR			
		ニッポンハナダカバチ			VU				CR
	フシダカバチ科	キスジツチスガリ						NT1	
	ケアシハナバチ科	シロスジフデアシハナバチ						NT1	
	シロチョウ科	ツماغロキチョウ			EN	EX	EX	EX	
	シジミチョウ科	ゴイシシジミ				NT2	NT2	NT2	
		ウラゴマダラシジミ				CR	EX		
		ミドリシジミ				NT1	NT1	NT1	
		オオミドリシジミ				CR	CR		
		コツバメ				CR	EX		
		クロシジミ			EN	EX	EX	EX	
		シルビアシジミ			EN	EX	EX	EX	EX
		ミヤマシジミ			EN				EX
	タテハチョウ科	ウラギンスジヒョウモン			VU		EX		
		オオウラギンスジヒョウモン				NT2	NT2	NT2	
		クモガタヒョウモン					EX		
		メスグロヒョウモン				VU	VU	CR	
		ウラギンヒョウモン				CR	VU	CR	
		オオウラギンヒョウモン			CR		EX		
		アサマイチモンジ					CR		
		ミスジチョウ				VU	EX		
		ホシミスジ					CR		
		ヒオドシチョウ				VU	VU	VU	
		オオムラサキ			NT	CR	EX	EX	
		ジャノメチョウ				NT2	EX	EX	
		セセリチョウ科	ミヤマセセリ				CR	EX	
	ギンイチモンジセセリ				NT	NT2	NT2		
	ホソバセセリ					CR	EX		
	コチャバネセセリ					NT2	NT2	NT2	
	オオチャバネセセリ					NT2	NT2	NT2	
	スカシバガ科	アシナガモモブトスカシバ			VU	NT1		NT1	
	シャクガ科	フチグロトゲエダシャク					NT1		
	ヤママユガ科	オナガミズアオ			NT	LP	LP	LP	
		ヤママユ				EN	EN	EN	
	エゾヨツメ	エゾヨツメ					EX		
		イボタガ科	イボタガ				EN	CR	CR
	ヤガ科	カギモンハナオイアツバ			NT		DD		
		ハスオビアツバ					NT1	NT1	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-22(2) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
昆虫類	ヤガ科	ウスミモンキリガ			NT		NT1	
		ミスジキリガ			NT		DD	
		イチモジヒメヨトウ			VU		NT2	NT2
		ガマヨトウ			VU		DD	
		コシロシタバ			NT			
	アブ科	マツムラヒメアブ					NT2	
	ツリアブ科	タイワンハラボソツリアブ					NT2	NT2
		スズキベッコウハナアブ					NT2	NT2
	ハナアブ科	シコクモモブトホソハナアブ					NT1	NT1
		カワムラモモブトハナアブ					NT2	
		ヒサマツハチモドキハナアブ					NT2	NT2
		ハチモドキハナアブ					NT2	NT2
		コブアリノスアブ					NT2	NT2
		オオハチモドキバエ					NT2	
	デガシラバエ科	コマダラハチモドキバエ					NT2	
	ヤチバエ科	フタスジヤチバエ					NT2	NT2
	クロバエ科	カエルキンバエ			DD		NT2	NT2
	ニクバエ科	フルトネニクバエ						VU
	ヤドリバエ科	キイロコガネヤドリバエ					NT2	NT2
	ガガンボモドキ科	ヤマトガガンボモドキ						VU
		ホシガガンボモドキ			DD			DD
	ミズスマシ科	オオミズスマシ			NT			CR
		オナガミズスマシ						EN
		コオナガミズスマシ			VU	VU		
		コミズスマシ			EN	DD	DD	
		ミズスマシ			VU		EX	
	コガシラミズムシ科	マダラコガシラミズムシ			VU	CR	CR	CR
		クビボソコガシラミズムシ			DD			CR
		ヒメコガシラミズムシ					DD	
	ゲンゴロウ科	トダセスジゲンゴロウ			VU		EN	EN
		テラニシセスジゲンゴロウ					DD	
		クロズマメゲンゴロウ					CR	
		キベリクロヒメゲンゴロウ			NT	NT1	NT1	
		シマゲンゴロウ			NT	VU	VU	VU
		マルチビゲンゴロウ			NT	EN	EN	
		マルケシゲンゴロウ			NT			VU
		ルイスツブゲンゴロウ			VU		VU	
		ホンシュウオオイチモンジ シマゲンゴロウ			EN	VU	VU	
		マルガタゲンゴロウ			VU		EX	CR
		コガタノゲンゴロウ			VU		EX	EX
		ゲンゴロウ			VU		EX	EX
		オサムシ科	フタモンマルクビゴミムシ			EN	EX	EX
	キベリマルクビゴミムシ				EN		EX	
	カワラハンミョウ				EN			EX
	ホソハンミョウ				VU	VU	VU	
	アカガネオサムシ本州亜種				VU		CR	CR

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-22(3) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
昆虫類	オサムシ科	セアカオサムシ			NT			NT1
		コハンミョウモドキ			EN			VU
		カワラゴミムシ					CR	EN
		オサムシモドキ					CR	EN
		ハマベミズギワゴミムシ					EX	CR
		キバナガミズギワゴミムシ					EX	
		チョウセンゴモクムシ			VU			VU
		チビアオゴミムシ			EN	CR	CR	CR
		ツヤキベリアオゴミムシ			VU		EX	
		アオヘリアオゴミムシ			CR		EX	EN
		クビナガキベリアオゴミムシ			DD		EN	EN
		オオサカアオゴミムシ			DD	EN	EN	EN
		ヒトツメアオゴミムシ			NT		NT1	
		オオヒラタトックリゴミムシ			CR		EX	
		オオトックリゴミムシ			NT	VU	CR	
		オオヨツボシゴミムシ					CR	VU
		クビナガヨツボシゴミムシ			DD	NT2	NT2	NT2
		イグチケブカゴミムシ			NT		NT1	NT1
		スナハラゴミムシ			VU			CR
		クロモンヒラナガゴミムシ					VU	VU
		ハガクビナガゴミムシ			DD	EN	EN	VU
		キノコゴミムシ					NT1	
		アリスアトキリゴミムシ			DD	NT2	NT1	NT2
	オオアオホソゴミムシ					EX	EX	
	アオバネホソクビゴミムシ					EN	NT1	
	ヒメホソクビゴミムシ						EN	
	セスジガムシ科	セスジガムシ			EN		EN	
	ガムシ科	ガムシ			NT	EX	EX	EX
		シジミガムシ			EN		DD	
	エンマムシ科	ルリエンマムシ					NT2	NT2
	チビシデムシ科	カントウコチビシデムシ				NT1	NT1	NT1
	シデムシ科	ヤマトモンシデムシ			NT		VU	VU
	ハネカクシ科	ヤツメアリヅカムシ						NT1
		ペンギンダイコクアリヅカムシ						NT1
		ヤチハネカクシ			DD			NT1
		ヌレチハネカクシ			DD			NT1
	コガネムシ科	オオキイロコガネ				NT1	NT1	NT1
		トラハナムグリ						NT1
		クロモンマグソコガネ			NT			NT1
		ヒメキイロマグソコガネ			NT			NT1
タマムシ科	ウバタマムシ					VU	VU	
	アオマダラタマムシ				NT2	NT2		
	キンヘリタマムシ				DD			
ヒメドロムシ科	ケスジドロムシ			VU		EX		
ホタル科	ヒメボタル				EN			
	ゲンジボタル				VU	EX		
	ヘイケボタル				NT1	VU	VU	
ジョウカイモドキ科	イシハラジョウカイモドキ				VU	VU	VU	
ケンキスイムシ科	オオキマダラケンキスイ					DD		

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編 2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編 2018」（平成 30 年 3 月、埼玉県）

表5. 2-22(4) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準						
			①	②	③	④			
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地	
昆虫類	ヒゲボソケシキスイ科	オオヒゲボソケシキスイ						NT1	
		<i>Platamarts jakowlewi</i>						NT1	
	オオキノコムシ科	トウキョウムネビロオオキノコ					NT1		
	テントウムシ科	ナカイケミヒメテントウ				CR		NT2	
		ムモンチャイロテントウ				NT2	NT1	NT2	
		ムナグロチャイロテントウ				NT2			
	アリモドキ科	ワタラセミズギワアリモドキ						EN	
	カミキリムシ科	ベーツヒラタカミキリ					VU		
		ベニバハナカミキリ					NT2		
		ヨツボシカミキリ			EN		EN	EN	
		アカアシオオアオカミキリ					VU	VU	
		アオカミキリ					VU	VU	
		トラフカミキリ					VU		
		シロスジカミキリ					VU	VU	NT2
	ハムシ科	ガガブタネクイハムシ							CR
		フトネクイハムシ							EN
		イネネクイハムシ					NT2	NT2	NT2
		オオルリハムシ			NT		VU	VU	
	チョッキリゾウムシ科	オオケブカチョッキリ							NT1
		オナガカツオゾウムシ					CR		
	ゾウムシ科	スゲノハラジロヒメゾウムシ							NT1
		クロイネゾウモドキ					NT1		NT2
	ゾウムシ科	ババスゲヒメゾウムシ						NT1	
	ラクダムシ科	ラクダムシ						VU	
	ヒロバカゲロウ科	ブライヤーヒロバカゲロウ						NT2	
	カマキリモドキ科	ヒメカマキリモドキ					NT2	NT2	
	ツノトンボ科	キバネツノトンボ					CR		
	セミ科	ハルゼミ					VU	VU	
	ヨコバイ科	フクロクヨコバイ			NT		CR		
	ウンカ科	クロスジオオウンカ					NT1	NT1	NT1
	ハネナガウンカ科	アヤヘリハネナガウンカ					NT1		
	アリヅカウンカ科	アリヅカウンカ					NT1		
	コオイムシ科	コオイムシ			NT				EX
		タガメ			VU	EX	EX	EX	
	ミズムシ科	ミズナシミズムシ			NT	VU	VU	CR	
		ミヤケミズムシ			NT	CR	CR	CR	
	コバンムシ科	コバンムシ			EN	CR			
	ミズカメムシ科	ムモンミズカメムシ					NT1	NT1	
	カタビロアメンボ科	マダラケシカタビロアメンボ						NT1	
	アメンボ科	オオアメンボ					NT2	NT1	
		ババアメンボ			NT	NT1	NT1	NT1	
		エサキアメンボ			NT	NT1	NT2	NT2	
マキバサシガメ科	ベニモンマキバサシガメ					VU			
サシガメ科	トゲサシガメ					NT1	NT1	NT1	
	キイロサシガメ						VU		
ヘリカメムシ科	ヒメトゲヘリカメムシ						NT1		
カメムシ科	イネカメムシ					CR	CR	CR	
	イネクロカメムシ					NT2	NT2	NT2	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-22(5) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
昆虫類	トビナナフシ科	ニホントビナナフシ				EN		
	コオロギ科	エゾエンマコウロギ				EN	CR	EN
		クマコウロギ				NT1	NT1	NT2
		オオオカメコオロギ				EN		
		コガタコオロギ					EN	
		マツムシ科	マツムシ				CR	EX
		スズムシ				NT1	VU	NT1
	ヒバリモドキ科	エゾスズ				NT1	NT1	NT1
	キリギリス科	ヒガシキリギリス				NT1	VU	VU
		ヒサゴクサキリ				DD	DD	
		ヒメクサキリ					VU	
		オオクサキリ						CR
		オナガササキリ				NT1	VU	NT2
		イズササキリ			DD			EN
		カスミササキリ						EN
	ササキリモドキ科	ササキリモドキ				DD	DD	
		ヒメツユムシ					DD	
	クツワムシ科	クツワムシ				EN	EN	EN
	ツユムシ科	エゾツユムシ				NT1	NT1	NT1
	バッタ科	ハネナガイナゴ				VU	EN	VU
		セグロイナゴ				VU	EN	NT1
		ショウリョウバッタモドキ				NT1	NT1	NT2
		ナキイナゴ				EN		
		ヒナバッタ				VU	VU	VU
		ツマグロバッタ				EN	DD	VU
		クルマバッタ				NT2	NT1	NT2
		カワラバッタ				EN		EN
	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ				VU	VU	VU
	アミメカワゲラ科	ヤマトヒメカワゲラ				VU	VU	VU
		アサカワヒメカワゲラ				NT2	NT2	VU
	カマキリ科	ウスバカマキリ			DD	EN	EN	
	クギヌキハサミムシ科	クギヌキハサミムシ					NT2	NT2
	アオイトトンボ科	コバネアオイトトンボ			EN	EX	EX	EX
	カワトンボ科	アオハダトンボ			NT	VU	EX	EX
	モノサシトンボ科	オオモノサシトンボ			EN	EX	EX	EN
	イトトンボ科	キイトトンボ				NT2	EN	VU
		ベニイトトンボ			NT	EN	EN	EN
		オオセスジイトトンボ			EN			CR
		ムスジイトトンボ						DD
		モートンイトトンボ			NT	EX	EX	EN
		ヒヌマイトトンボ			EN			CR
	ヤンマ科	サラサヤンマ				NT2	NT2	VU
アオヤンマ				NT	VU	VU	NT1	
ネアカヨシヤンマ				NT	NT2	NT2	DD	
マルタンヤンマ					NT2	NT2	DD	
マダラヤンマ				NT			DD	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-22(6) 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（昆虫類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
昆虫類	ヤンマ科	サラサヤンマ				NT2	NT2	VU
		アオヤンマ			NT	VU	VU	NT1
		ネアカヨシヤンマ			NT	NT2	NT2	DD
		マルタンヤンマ				NT2	NT2	DD
		マダラヤンマ			NT			DD
	サナエトンボ科	アオサナエ				NT1		
		ナゴヤサナエ			VU	VU	VU	EN
		メガネサナエ			VU	EX	EX	EX
		ホンサナエ				VU	EN	EX
		キイロサナエ			NT	VU	VU	EX
	エゾトンボ科	トラフトンボ				EX	EX	VU
		エゾトンボ				EX	EX	EX
		キイロヤマトンボ			NT	EX	EX	EX
	トンボ科	ヒメアカネ				VU	VU	EN
		オオキトンボ			EN	EX	EX	CR
		ハラビロトンボ				NT2	NT2	VU
		ヨツボシトンボ				VU	VU	CR
		ベッコウトンボ			CR	EX	EX	EX
	ヒトリガガゲロウ科	ヒトリガガゲロウ			NT		CR	EN
	モンカゲロウ科	トウヨウモンカゲロウ				VU	VU	VU
ヒメシロカゲロウ科	ミツトゲヒメシロカゲロウ						EX	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-23 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（多足類）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
多足類	メナシムカデ科	オガワアカムカデ					CR	
	マツジムカデ科	マキジマエスカリジムカデ				EX		
	シロハダヤスデ科	ケナガシロハダヤスデ					EX	
	ハガヤスデ科	コブヤスデ					EX	CR
	ヒロウミヤスデ科	ヨシダヒメヤスデ						CR
	ヒメヤスデ科	トガリフジヤスデ				EX		
ヒロサミフジヤスデ						EX		

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-24 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（クモ目）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
クモ目	ジグモ科	ワスレナグモ			NT	NT1	NT1	
	コガネグモ科	コガネグモ				NT1	NT1	
		トリノフンダマシ				NT1	NT1	
		オオトリノフンダマシ					NT1	
		シロオビトリノフンダマシ				NT1	NT1	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

表5. 2-25 計画区域周辺で確認された貴重な動物種（軟体動物）

分類	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④		
						荒川 以西	大宮 台地	中川・加 須低地
軟体動物	タニシ科	マルタニシ			VU	VU	VU	NT2
	ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ			DD	DD	NT2	DD
		トウキョウヒラマキガイ			DD			LP
		ヒラマキガイモドキ			NT			LP
		ミズコハクガイ			VU			LP
		カワネジガイ			CR			EX
	モノアラガイ科	モノアラガイ			NT	DD	NT2	DD
	カワコザラガイ科	カワコザラガイ				VU	VU	DD
	キバサナギガイ科	キバサナギガイ			CR+EN			EN
	キセルガイ科	ナミコギセル					LP	LP
	オカモノアラガイ科	ナガオカモノアラガイ			NT	VU		VU
		コウフオカモノアラガイ			VU			
	イシガイ科	イシガイ				NT2		
		マツカサガイ			NT	NT1		
		ドブガイ				NT2	NT2	NT2
		カラスガイ			NT			VU
	ドブシジミガイ科	ドブシジミ				NT2	NT2	VU
	ベッコウマイマイ科	ヒメオオタキキビ			DD			
	オナジマイマイ科	トウキョウコオオベソマイマイ			NT			

注1：選定基準の番号は、表5. 2-17に対応する。

注2：種の並び順は、「埼玉県レッドデータブック動物編2018」に準拠した。

出典：「第5回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）

【哺乳類・両生類・爬虫類・淡水魚類・昆虫類・貝類】

「埼玉県レッドデータブック動物編2018」（平成30年3月、埼玉県）

## (2) 植物

### 1) 植生の状況

蓮田市は都心から約40kmの埼玉県東部に位置し、大宮台地分布区域に区分され、概ね平坦で南北に長い地形となっている。

計画区域周辺の植生図は、図5.2-10に示すとおりである。

計画区域は、主に水田雑草群落、畑雑草群落、果樹林、市街地で構成されている。

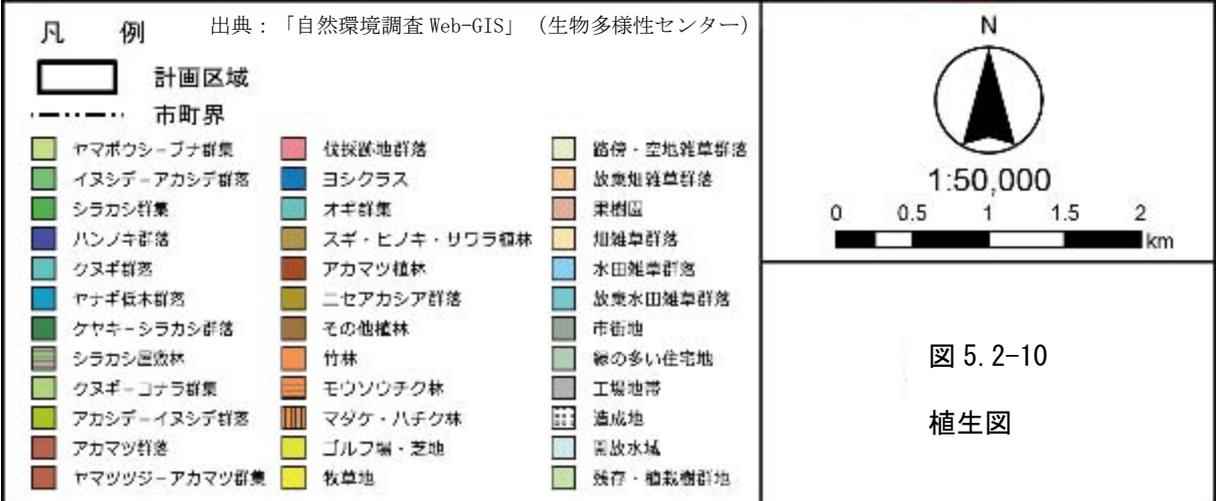
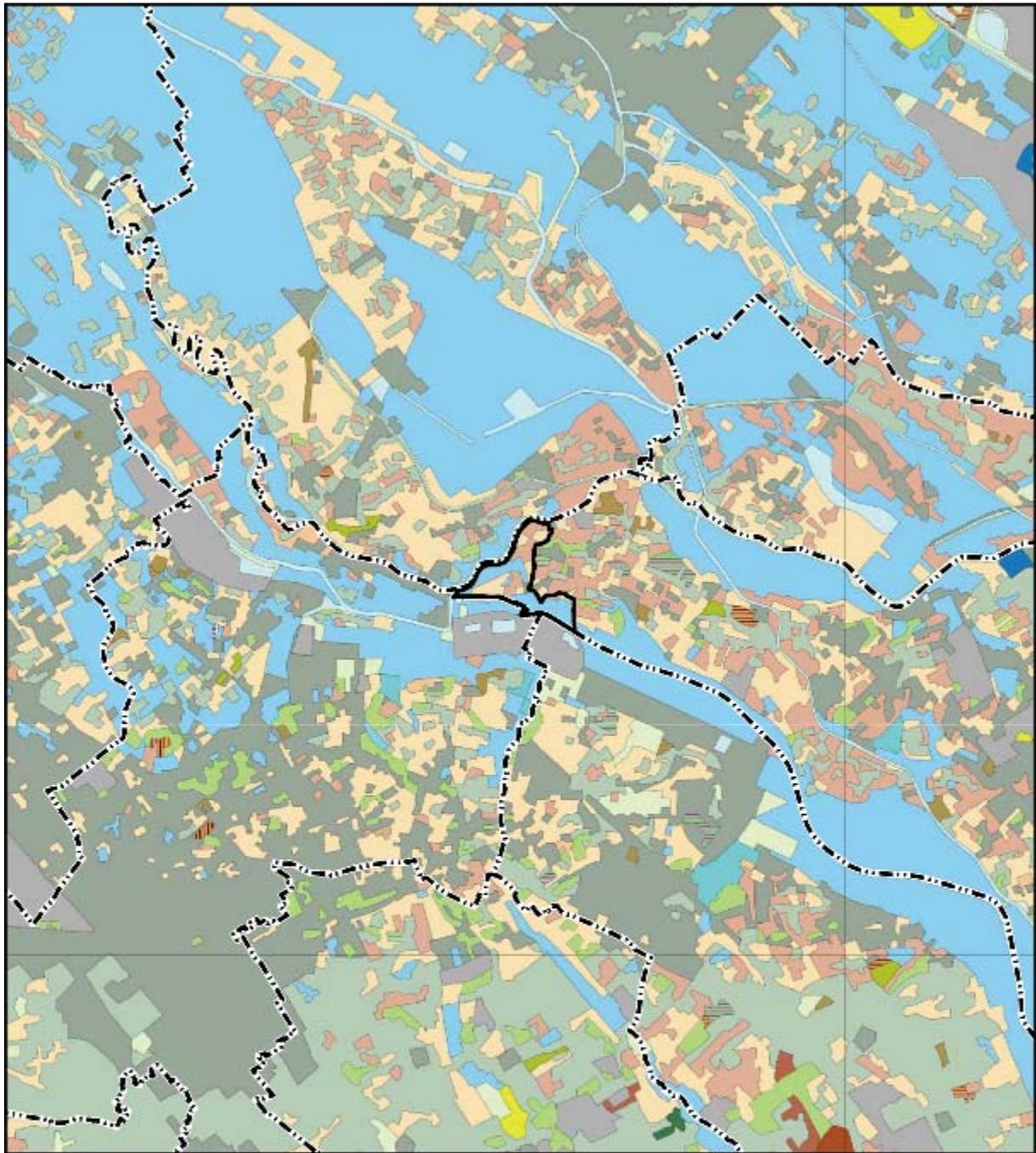


図 5.2-10

植生図

## 2) 貴重な植物の分布状況

「1998年版埼玉県植物誌」に記載されている関係市町で確認された種、及び「埼玉県レッドデータブック2011植物編」に記載されている地帯区分において、関係市町が含まれる荒川西台地、大宮台地及び加須・中川低地での分布が確認された種は84科219種であり、その内容は表5.2-27に示すとおりである。

表5.2-26 貴重な植物種の選定基準

No.	出典	基準
①	「文化財保護法」(昭和25年5月、法律第214号)	特天：特別天然記念物
		天：天然記念物
②	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年6月、法律第75号)	国内：国内希少野生動植物種
		国際：国際希少野生動植物種
③	「環境省レッドリスト2019」(平成31年1月、環境省)	EX：絶滅
		EW：野生絶滅
		CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類
		CR：絶滅危惧ⅠA類
		EN：絶滅危惧ⅠB類
		VU：絶滅危惧Ⅱ類
		NT：準絶滅危惧
		DD：情報不足
④	「埼玉県レッドデータブック2011植物編」(平成24年3月、埼玉県)	LP：絶滅のおそれのある地域個体群
		EX：絶滅
		EW：野生絶滅
		CE：絶滅危惧Ⅰ類
		CR：絶滅危惧ⅠA類
		EN：絶滅危惧ⅠB類
		VU：絶滅危惧Ⅱ類
		NT：準絶滅危惧
DD：情報不足		
LP：地域個体群		

表5. 2-27(1) 計画区域周辺で確認された貴重な植物種

科名	種名	選定基準			
		①	②	③	④
マツバラ科	マツバラ			CR	NT
イワヒバ科	カタヒバ			NT	
	タチクラマゴケ			VU	
ミズニラ科	ミズニラ			VU	NT
トクサ科	イヌスギナ			NT	
ハナヤスリ科	ナツノハナワラビ			NT	
	トネハナヤスリ			CR	VU
	コヒロハハナヤスリ			VU	
	コハナヤスリ			EN	
ヒロハハナヤスリ			EN		
ホウライシダ科	ミズワラビ			NT	
シシガシラ科	コモチシダ			EN	
イワデンダ科	ヘラシダ			CR	
デンジソウ科	デンジソウ			CR	VU
サンショウモ科	サンショウモ			EN	VU
アカウキクサ科	アカウキクサ			DD	EN
ブナ科	アカガシ			NT	
イラクサ科	トキホコリ			VU	VU
	ホソバイラクサ			DD	
ヤドリギ科	マツグミ			EN	
タデ科	ヒメタデ			EN	VU
	ホソバイヌタデ			EN	NT
	ナガバノウナギツカミ			EX	NT
	シロバナサクラタデ			NT	
	ヌカボタデ			EN	VU
コギシギシ			VU	VU	
ナデシコ科	カワラナデシコ			VU	
	ナンバンハコベ			NT	
	イトハコベ			CR	VU
キンポウゲ科	イチリンソウ			NT	
	アズマイチゲ			NT	
	カザグルマ			EN	NT
	コキツネノボタン			EN	VU
	バイカモ			EN	
	ヒキノカサ			CR	VU
	ヒメウズ			VU	
	カラマツソウ			EN	
ノカラマツ			VU	VU	
メギ科	イカリソウ			NT	
ツツラフジ科	コウモリカズラ			NT	
スイレン科	オニバス			CR	VU
	コウホネ			NT	
マツモ科	マツモ			VU	
ドクダミ科	ハンゲショウ			VU	
ウマノスズクサ科	カンアオイ			NT	
	タマノカンアオイ			CR	VU
オトギリソウ科	トモエソウ			VU	
	アゼオトギリ			CR	EN
ケシ科	ヤマブキソウ			NT	
アブラナ科	コイヌガラシ			NT	NT
	ハタザオ			VU	
ユキノシタ科	ネコノメソウ			NT	
	タコノアシ			VU	NT

注1：選定基準の番号は、表5. 2-26に対応する。

注2：種の並び順は「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）に準拠した。

出典：「1998年版 埼玉県植物誌」（平成10年3月、埼玉県教育委員会）

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）

表5. 2-27(2) 計画区域周辺で確認された貴重な植物種

科名	種名	選定基準			
		①	②	③	④
バラ科	カワラサイコ			VU	
	ナガボノシロワレモコウ			NT	
	ナガボノアカワレモコウ			VU	
マメ科	レンリソウ			EN	
	イヌハギ			VU	VU
トウダイグサ科	ノウルシ			VU	NT
ツリフネソウ科	ワタラセツリフネソウ			EN	
スミレ科	ヒメミヤマスマレ			EN	
	ヒゴスマレ			NT	
	タチスマレ			CR	VU
	アケボノスマレ			NT	
	エゾアオイスミレ			NT	
ウリ科	ゴキヅル			VU	
ミソハギ科	ヒメミソハギ			NT	
	エゾミソハギ			EN	
	ミズマツバ			VU	VU
ヒシ科	ヒメビシ			EN	VU
	ヒシ			NT	
	オニビシ			NT	
アカバナ科	ウスゲチョウジタデ			VU	NT
	ミズキンバイ			DD	VU
アリノトウグサ科	ホザキノフサモ			EN	
	フサモ			NT	
セリ科	エキサイゼリ			CR	NT
イチヤクソウ科	シャクジョウソウ			NT	
サクラソウ科	ノジトラノオ			EN	VU
	スマトラノオ			NT	
	サワトラノオ			CR	EN
	クサレダマ			CR	
	サクラソウ			CR	NT
マチン科	ヒメナエ			CR	VU
	アイナエ			NT	
リンドウ科	センブリ			VU	
ミツガシワ科	ヒメシロアサザ			EN	VU
	ガガブタ			CR	NT
	アサザ			VU	NT
キョウチクトウ科	チョウジソウ			EN	NT
ガガイモ科	コカモメヅル			NT	
アカネ科	アリドオシ			VU	
	ハナムグラ			EN	VU
	ホソバノヨツバムグラ			NT	
クマツヅラ科	クマツヅラ			VU	
シソ科	ミゾコウジュ			NT	NT
	ヒメナミキ			EN	
ゴマノハグサ科	サワトウガラシ			CR	
	アブノメ			NT	
	オオアブノメ			EN	VU
	シソクサ			EN	
	キクモ			NT	
	キタミソウ			EN	VU
	スズメノトウガラシ			EN	
	クチナシグサ			NT	
ヒキヨモギ			NT		

注1：選定基準の番号は、表5. 2-26に対応する。

注2：種の並び順は「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）に準拠した。

出典：「1998年版 埼玉県植物誌」（平成10年3月、埼玉県教育委員会）

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）

表5. 2-27 (3) 計画区域周辺で確認された貴重な植物種

科名	種名	選定基準			
		①	②	③	④
ゴマノハグサ科	イヌノフグリ			NT	VU
	カワヂシャ			VU	NT
キツネノマゴ科	ハグロソウ			NT	
ハマウツボ科	ナンバンギセル			VU	
タヌキモ科	タヌキモ			CR	NT
スイカズラ科	ゴマギ			NT	
オミナエシ科	オミナエシ			EN	
キキョウ科	バアソブ			EN	VU
キク科	カワラハハコ			VU	
	カワラヨモギ			VU	
	ヒメシオン			VU	
	タウコギ			NT	
	フジバカマ			NT	NT
	アキノハハコグサ			CR	EN
	オグルマ			NT	
	ホソバオグルマ			EN	VU
	カセンソウ			NT	
	ノニガナ			NT	
	カワラニガナ			VU	NT
オナモミ			VU	VU	
オモダカ科	ヘラオモダカ			NT	
	サジオモダカ			EN	
	アギナシ			CR	NT
	ウリカワ			NT	
トチカガミ科	クロモ			EN	
	トチカガミ			VU	NT
	ミズオオバコ			VU	VU
	コウガイモ			VU	
	セキショウモ			NT	
ヒルムシロ科	イトモ			VU	NT
	エビモ			NT	
	ヒルムシロ			NT	
	フトヒルムシロ			DD	
	センニンモ			NT	
	ヤナギモ			NT	
	ササバモ			NT	
イバラモ科	ホッスモ			DD	
	トリゲモ			EN	VU
	ヒメニラ			NT	
ユリ科	ヤマラッキョウ			VU	
	アマナ			NT	
	ヒロハノアマナ			EN	VU
	ステゴビル			EN	VU
	カタクリ			NT	
	ニッコウキスゲ			VU	
	ホトトギス			VU	
	キツネノカミソリ			NT	
ヒガンバナ科	キツネノカミソリ			NT	
ミズアオイ科	ミズアオイ			CR	NT
アヤメ科	カキツバタ			CR	NT
ホシクサ科	ヒロハイヌノヒゲ			VU	
	ホシクサ			EN	
	ニッポンイヌノヒゲ			EN	

注1：選定基準の番号は、表5. 2-26に対応する。

注2：種の並び順は「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）に準拠した。

出典：「1998年版 埼玉県植物誌」（平成10年3月、埼玉県教育委員会）

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）

表5. 2-27(4) 計画区域周辺で確認された貴重な植物種

科名	種名	選定基準			
		①	②	③	④
イネ科	セトガヤ			NT	
	コウヤザサ			NT	
	ムツオレグサ			NT	
	ヒメウキガヤ			VU	
	セイタカヨシ			VU	
サトイモ科	マイヅルテンナンショウ			CR	VU
	ウラシマソウ			NT	
ミクリ科	ミクリ			NT	NT
	ヤマトミクリ			EN	NT
	ナガエミクリ			VU	NT
カヤツリグサ科	トダスゲ			CR	CR
	ジョウロウスゲ			CR	VU
	ヌマアゼスゲ			CR	VU
	ウマスゲ			NT	
	ヒメゴウソ			NT	
	タカネマスクサ			NT	
	オニナルコスゲ			EN	
	カンエンガヤツリ			VU	VU
	シロガヤツリ			VU	
	ミズハナビ			VU	
	コツブヌマハリイ			CR	VU
	コアゼテンツキ			NT	
	アゼテンツキ			EN	
	ハタケテンツキ			CR	EN
	イトイヌノハナヒゲ			EN	
	ヒメホタルイ			VU	
	タタラカンガレイ			CR	
コマツカサススキ			EN		
マツカサススキ			NT		
ラン科	エビネ			EN	NT
	ギンラン			VU	
	キンラン			EN	VU
	ササバギンラン			NT	
	サイハイラン			NT	
	シュンラン			NT	
	クマガイソウ			CR	VU
	オニノヤガラ			VU	
	アキザキヤツシロラン			EN	
	ムヨウラン			DD	
	クモキリソウ			NT	
	コ克蘭			EN	
	ノヤマトンボ			NT	
トキシウ			CR	NT	
センボンゴケ科	サジバオウゴンゴケ			VU	
ヒナノハイゴケ科	ヒメシワゴケ			VU	
ヤナギゴケ科	ササオカゴケ			CE	
ハイゴケ科	コウライイチイゴケ			VU	
ウキゴケ科	ウキゴケ			VU	
	イチョウウキゴケ			VU	NT
オオイシソウ科	オオイシソウ			CE	VU
カワモズク科	イシカワモズク			CE	CR+EN
	カワモズク			CE	VU

注1：選定基準の番号は、表5. 2-26に対応する。

注2：種の並び順は「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）に準拠した。

出典：「1998年版 埼玉県植物誌」（平成10年3月、埼玉県教育委員会）

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成24年3月、埼玉県）

表5. 2-27(5) 計画区域周辺で確認された貴重な植物種

科名	種名	選定基準			
		①	②	③	④
シャジクモ科	シャジクモ			VU	VU
カワモズク科	チャイロカワモズク			CE	NT
	ミョウテンジカワモズク			CE	CR+EN
シロソウメンタケ科	ベニセンコウタケ			VU	
ニンギョウタケモドキ科	アオロウジ			NT	
アカカゴタケ科	カゴタケ			NT	
スッポントケ科	キヌガサタケ			NT	
ジャガイモタケ科	ジャガイモタケ			VU	
スチルベラ科	クモタケ			DD	

注1：選定基準の番号は、表 5. 2-26 に対応する。

注2：種の並び順は「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成 24 年 3 月、埼玉県）に準拠した。

出典：「1998 年版 埼玉県植物誌」（平成 10 年 3 月、埼玉県教育委員会）

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」（平成 24 年 3 月、埼玉県）

### 3) 重要な植物群落、巨樹・巨木等の分布状況

国土交通省都市緑化データベースによると法律に基づく保存樹・保存樹林の指定状況は、埼玉県内においては指定が無い。関係市町の条例に基づく保存樹・保存樹林の指定状況は表5.2-28に示すとおりである。

また、「第6回自然環境保全基礎調査」による計画区域周辺の巨樹・巨木の状況は表5.2-29に、分布状況は図5.2-11に示すとおりである。

計画区域に近接している巨樹・巨木は、イチョウがある。

表5.2-28 条例に基づく保存樹及び保存樹林の指定状況

市町名	保存樹 (本)	保存樹林		生垣等	
		件数	面積 (㎡)	件数	延長 (m)
蓮田市	22	6	38,500.06	0	0.00
鴻巣市	38	4	18,262.00	0	0.00
上尾市	72	10	36,137.00	0	0.00
桶川市	72	10	34,962.73	0	0.00
久喜市	232	8	13,145.85	14	273.98
北本市	48	2	10,349.00	0	0.00
白岡市	7	9	20,481.00	0	0.00
伊奈町	0	23	74,868.50	0	0.00

注：数値は平成29年3月31日現在の値である。

出典：「保存樹および保存樹林」（国土交通省都市緑化データベース）

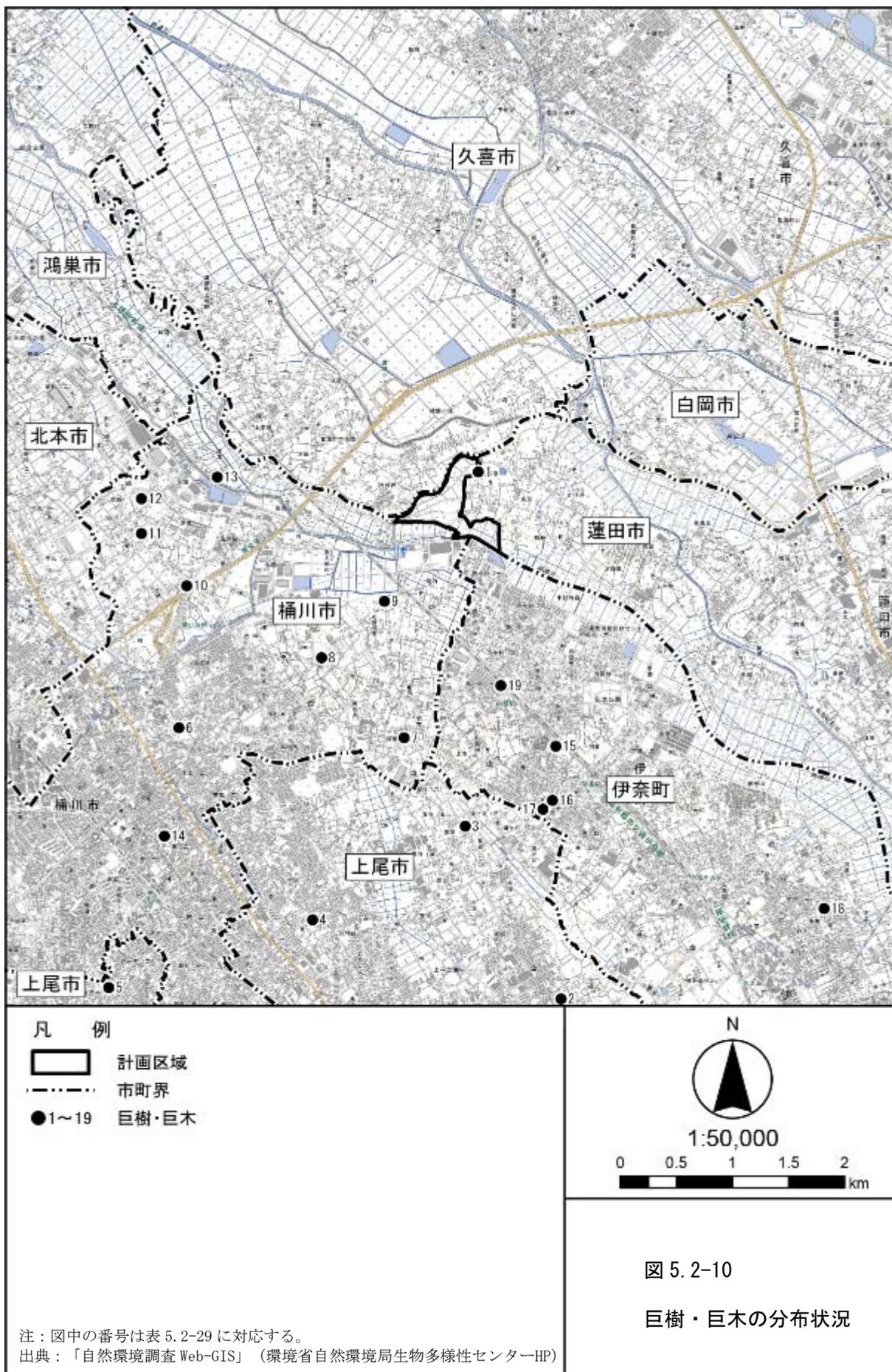
表5.2-29 計画区域周辺の巨樹・巨木の状況

図中番号	市町名	名称	樹種	幹周 (cm)	樹高 (m)	
1	蓮田市	—	イチョウ	400	30	
2	上尾市	—	ケヤキ	330	15	
3		—	ケヤキ	320	20	
4		—	ムクロジ	360	15	
5		—	クスノキ	382	25	
6		—	ムクノキ	420	10	
7	桶川市	—	イチョウ	350	30	
8		—	イチョウ	382	30	
9		—	ケヤキ	310	15	
10		医光寺の大イチョウ	イチョウ	570	30	
11		—	ケヤキ	340	25	
12		光照寺のコウヤマキ	コウヤマキ	387	20	
13		多気比売神社の大シイ	スダジイ	240	13	
14		—	ケヤキ	410	15	
15		伊奈町	—	スギ	475	35
16			—	イチョウ	305	20
17			大イチョウ	イチョウ	380	25
18			—	スギ	490	40
19			大むくの木	ムクノキ	440	25

注1：図中番号は、図5.2-11に対応する。

注2：数値は平成29年3月31日現在の値である。

出典：「自然環境調査 Web-GIS」（環境省自然環境局生物多様性センターHP）



### (3) 生態系

計画区域は、主に水田雑草群落、畑雑草群落、果樹林、市街地で構成されており、計画区域の西側は水田雑草群落、東側は水田雑草群落、工場地帯、開放水域、東側は、畑雑草群落、果樹林、市街地、クヌギーコナラ群落となっている。

植物としては河岸・水辺に水生植物・湿性植物が繁茂し、魚類、底生動物、昆虫類、両生類、さらにそれらを採餌する鳥類などの好適な生息環境であり、地域の生態系が成立していると考えられる。

## 5.2.6 景観、自然とのふれあいの場の状況

### (1) 景観

#### 1) 地域景観状況

計画区域及びその周辺の地形は概ね平坦であり、計画区域の北西側には元荒川が、南側には綾瀬川が流れ、計画区域の北西側には首都圏中央連絡自動車道（圏央道）が通っている。計画区域内には主要地方道行田蓮田線が通っている。

土地利用状況は主に水田等の農地が主体である。また、計画区域の南には桶川霊園、南西には桶川市環境センターが立地している。

なお、計画区域から北西約2kmに「第3回自然環境保全基礎調査 埼玉県自然環境情報図（平成元年、環境庁）」で指定されている特定植物群落「神明神社の社寺林」が位置している。

#### 2) 景観資源及び主要眺望点の状況

計画区域及びその周辺の景観資源は表5.2-30に、主要眺望地点は表5.2-31に、位置は図5.2-12に示すとおりである。

計画区域最寄りの景観資源としては、計画区域から東側約500mにある高虫氷川神社本殿がある。

計画区域を眺望できる最寄りの眺望点は、備前堤があるが、計画区域周辺は、地平の起伏がなく平坦であることから自然の地形を活かした眺望点は少ない。

表5.2-30 計画区域周辺の景観資源

市町名	図中番号	区分	景観資源名称	所在地
伊奈町	●1	まちなみ	コモンシティ伊奈学園都市	伊奈町 学園3丁目
北本市	●2	公園・広場	北本総合公園	北本市古市場1丁目
久喜市	●3	土木工作物	旗本内藤氏の屋敷門	久喜市 菖蒲町新堀
桶川市	●4	建築物	桶川市べに花ふるさと館	桶川市加納
桶川市	●5	建築物	桶川市民ホール「響の森」	桶川市 若宮1
久喜市	●6	建築物	菖蒲総合支所	久喜市 菖蒲町新堀
久喜市	●7	建築物	アミーゴ（菖蒲文化会館）	久喜市 菖蒲町菖蒲
蓮田市	●8	建築物	高虫氷川神社本殿	蓮田市高虫
伊奈町	●9	建築物	伊奈町立北保育所	伊奈町 内宿台5丁目

注：図中番号は、図5.2-12に対応する。

出典：「景観資源データベースシステム」（埼玉県都市整備部田園都市づくり課HP）

表5.2-31 計画区域周辺の主要眺望地点

所在地	図中番号	名称	概要
蓮田市	■1	備前堤	1596年～1615年に造られた高虫村と小針領家村の間に築かれた堤防。
久喜市	■2	菖蒲城趾	現在は6月上旬から中旬にかけて約1万6千株の花しょうぶが咲き誇る菖蒲城趾あやめ園となっている。
白岡市	■3	柴山沼	県内の自然沼としては、2番目の大きさであり、多くの釣り人が年間を通じて訪れている。
伊奈町	■4	町制施行記念公園	昭和48年に開園され、季節の花が咲き乱れる花園や、スポーツ・レクリエーション施設があり、子どもからおとしよりまで楽しめる。

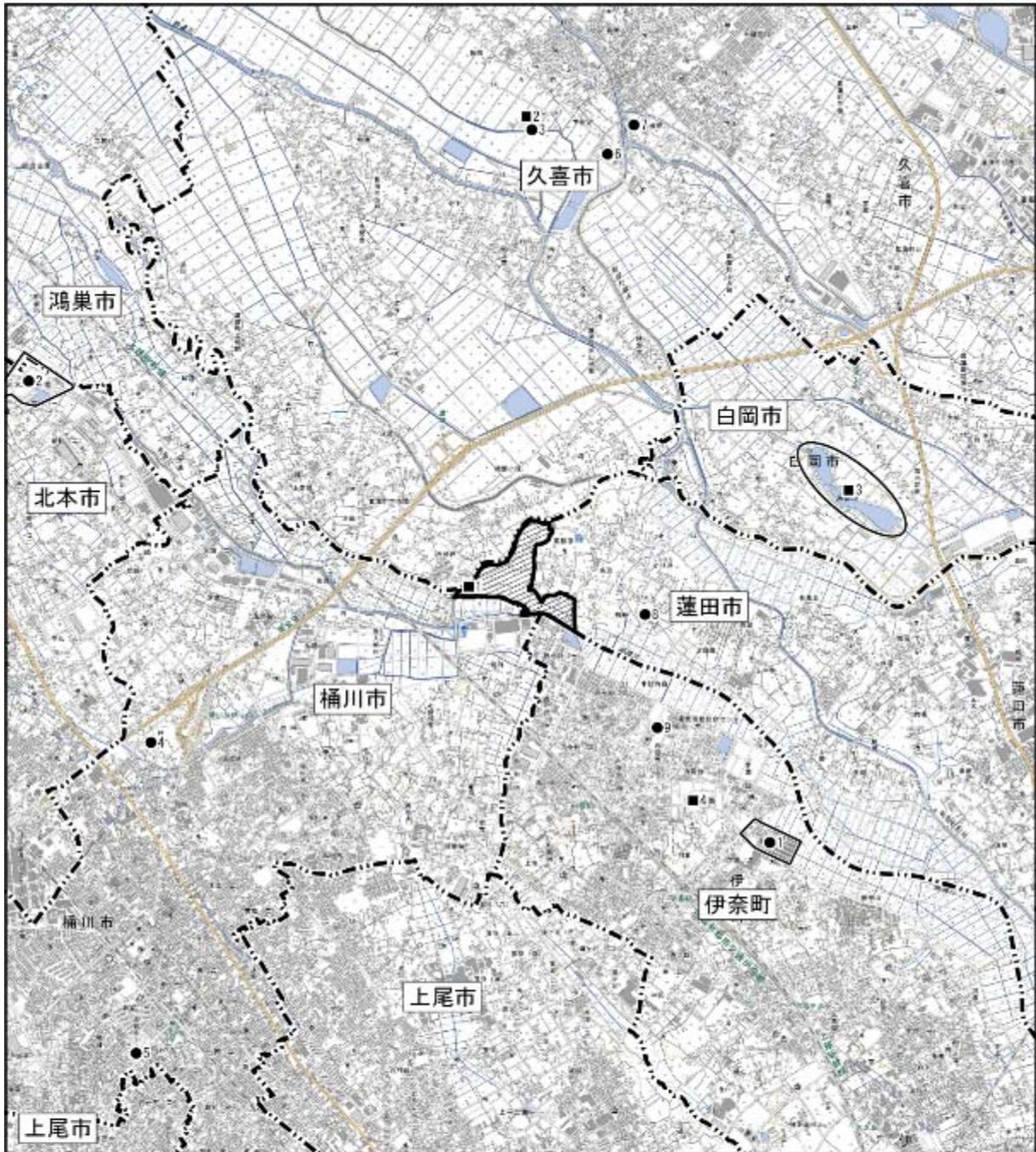
注：図中番号は、図5.2-12に対応する。

出典：「はすだガイドマップ」（蓮田市役所）

「ちょこたび埼玉」（一般社団法人埼玉県物産観光協会HP）

「名所案内」（白岡市観光協会HP）

「町制施行記念公園」（伊奈町都市計画課HP）



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  ● 1～9 景観資源
-  ■ 1～4 眺望点

N



1:50,000



注：図中の番号は表 5.2-30～31 に対応する。  
 出典：「景観資源データベースシステム」  
 (埼玉県都市整備部田園都市づくり課 HP)  
 「はすだガイドマップ」(蓮田市役所)  
 「ちょこたび埼玉」(一般社団法人埼玉物産観光協会 HP)  
 「名所案内」(白岡市観光協会 HP)  
 「町制施行記念公園」(伊奈町都市計画課 HP)

図 5.2-12

景観資源及び  
 主要眺望点位置図

### 3) 自然とのふれあいの場

計画区域周辺の自然とのふれあいの場を表5.2-32に、位置は図5.2-13に示すとおりである。

計画区域に最寄りの自然とのふれあいの場は計画区域から南側約500mに位置するスポーツ施設、新小針領家グラウンドがある。

表5.2-32(1) 計画区域周辺の主要な自然とのふれあいの場（ウォーキングコース等）

図中番号	内容	
a	はすだサイクリングマップ	ルート1
b		ルート2
c		ちょっと奇道
d	おけがわ健康づくりウォーキングマップ	Aコース
e		Bコース
f	文化財お散歩マップ	菖蒲地区
g	久喜市観光ウォーキングマップ	菖蒲3時間コース
h		菖蒲4時間コース
i	きたもと健康ウォーキングマップ	中丸コース
j		東地域コース
k	白岡まっぷ おすすめ散策コース	柴山沼周辺コース
l	伊奈町・ジョギングロード	—
m	県央地域観光マップ	コース2
n		コース5

注：図中番号は、図5.2-13に対応する。

出典：「蓮田市サイクリングマップ」（蓮田市政策調整課 HP）

「文化財お散歩マップ」（久喜市教育部文化財保護課 HP）

「久喜市観光ウォーキングマップ」（久喜市環境経済部久喜ブランド推進課 HP）

「おけがわ健康づくりウォーキングマップ」（桶川市健康増進課 HP）

「きたもと健康ウォーキングマップ」（北本市健康づくり課 HP）

「白岡まっぷ」（白岡市商工観光課 HP）

「ジョギングロード」（伊奈町生涯学習課 HP）

「県央地域観光マップ」（北本市観光協会 HP）

表5. 2-32(2) 計画区域周辺の主要な自然とのふれあいの場（公園・スポーツ施設）

No	内容	名称	所在地
●1	公園	後野公園	蓮田市高虫 818-2
●2		清水公園	蓮田市井沼 620-5
●3		常光下通1号公園	鴻巣市常光字下通 1398-12
●4		常光本村1号公園	鴻巣市常光字本村 1662-22
●5		花水木公園	上尾市大字上 1036-6
●6		ソロの木公園	上尾市大字上
●7		坂田弁天公園	桶川市坂田東 3-4
●8		坂田原南公園	桶川市坂田東 1-44
●9		坂田原中央公園	桶川市坂田東 1-26
●10		坂田宮前公園	桶川市坂田東 3-19
●11		桶川市子ども公園わんぱく村	桶川市坂田地内
●12		後谷公園	桶川市赤堀 2-5-1
●13		宮の脇公園	桶川市赤堀 1-34-1
●14		舎人公園	桶川市赤堀 1-4
●15		坂田谷津谷遺跡公園	桶川市坂田地内
●16		加納原公園	桶川市加納原 3125
●17		鎮守の森公園	久喜市菖蒲町上栢間 3312-1
●18		森下緑地グラウンド	久喜市菖蒲町下栢間 5495-1
●19		上大崎運動公園	久喜市菖蒲町上大崎 872
●20		三崎の森公園	久喜市菖蒲町三箇 5-7
●21		朝日さくら並木	北本市朝日 4-410-3
●22		屋敷前公園	白岡市荒井新田 371-20
●23		下田公園	白岡市荒井新田 1111-9 外
●24		柴山沼	白岡市柴山 1941-3 外
●25		下宿児童公園	伊奈町寿 1-170
●26		宮前児童公園	伊奈町寿 1-430
●27		北部区画完成記念	伊奈町寿 2-358
●28		原児童公園	伊奈町寿 3-229
●29		向原児童公園	伊奈町寿 4-33
●30		伊奈町記念公園	伊奈町小針内宿 732-1
●31		うめ公園	伊奈町内宿台 6-84
●32		きんもくせい公園	伊奈町西小針 4-207-1
●33		なつつばき公園	伊奈町西小針 2-244
●34		さるすべり公園	伊奈町西小針 3-305-1
●35		さくら公園	伊奈町学園 3-128
●36		くちなし公園	伊奈町西小針 1-157
●37		はまなす公園	伊奈町学園 2-245-1
●38		ふじ公園	伊奈町内宿台 3-155
●39		はなみずき公園	伊奈町学園 1丁目 86
●40		あじさい公園	伊奈町内宿台 4丁目 278
●41		さとやま公園	伊奈町内宿台 5丁目 306
●42		つつじ公園	伊奈町学園 2丁目 226
●43		わんぱく公園	伊奈町内宿台 1丁目 169
●44		14号街区公園	伊奈町学園 4丁目 53-1
●45		15号街区公園	伊奈町学園 4丁目 50-1
●46		内宿台公園	伊奈町内宿台 5丁目 312-1
●47		西小針公園	伊奈町西小針 5丁目 106
■1	スポーツ施設	舎人スポーツ・パーク	埼玉県桶川市赤堀 1-1
■2		新小針領家グラウンド	桶川市大字小針領家 939
■3		森下緑地グラウンド	久喜市菖蒲町下栢間 5495-1

注：表中の番号は、図 5. 2-13 に対応する。

出典：「公園」（令和元年7月閲覧、蓮田市みどり環境課 HP）

「鴻巣市内の都市公園一覧」（平成30年4月現在、鴻巣市都市計画課 HP）

「公園施設のご案内」（令和元年7月閲覧、上尾市緑公園課 HP）

「主な公園と広場」（桶川市都市計画課 HP）

「平成30年度統計くき」（久喜市総務部情報推進課 HP）

「公園・スポーツ広場」（北本市 HP）

「公園」（白岡市 HP）

「公園一覧」（伊奈町都市計画課 HP）

「施設マップ スポーツ施設」（桶川市 HP）

「久喜マップ 運動施設・公園」（久喜市 HP）



## 5.2.7 文化財その他の生活環境の状況

### (1) 指定文化財

計画区域及びその周囲3km以内に存在する指定文化財は表5.2-33及び図5.1-14に示すとおりである。

計画区域にもっとも近い指定文化財としては、計画区域から北側約600mに位置する久喜市指定文化財の八雲神社の山車等がある。

表5.2-33(1) 計画区域周辺の指定文化財

蓮田市	図中番号	区分	種類	名称	所在地又は管理場所
	—	市指定文化財	考古資料	南朝銘の青石塔婆	閨戸（個人）
	—		歴史資料	箕田三郎顕彰碑（遺芳）	駒崎（個人）

上尾市	図中番号	区分	種類	種目	文化財名	文化財所在地
	●1	市指定文化財	有形文化財	彫刻	木造十一面観音坐像	上尾市平塚2-68 （観蔵院）
	●2		有形文化財	彫刻	木彫釈迦三尊坐像	上尾市菅谷2-114 （龍眞寺）
	●3		有形文化財	彫刻	木造達磨大師坐像・招宝七郎大権修利菩薩倚像	上尾市菅谷2-114 （龍眞寺）

桶川市	図中番号	区分	種別	名称	所在地
	■1	県指定文化財	記念物（天然記念物）	光照寺コウヤマキ	加納 1906 光照寺境内
	●4	市指定文化財	有形文化財（古文書）	旧小針領家村松川家文書	小針領家
	●5		有形文化財（古文書）	旧五町台村渋谷家文書	五丁台
	●6		有形文化財（古文書）	旧倉田村荒井家文書	倉田
	●7		有形文化財（古文書）	旧倉田村明星院領星野家文書	倉田
	●8		有形文化財（歴史資料）	天満神社の木製の額	加納 773 加納天神内
	●9		有形文化財（歴史資料）	川辺の板石塔婆	加納 2916
	●10		有形民俗文化財	天神道の道しるべ	加納 444-1
	●11		有形民俗文化財	名号塔兼ねたみちしるべ	加納 1681-1
	●12		有形民俗文化財	小針領家のささら獅子舞用具等一式	小針領家氷川諏訪神社
	●13		無形民俗文化財	倉田の囃子	倉田地区
	●14		無形民俗文化財	小針領家のささら獅子舞	小針領家氷川諏訪神社
	●15		記念物（史跡）	加納城跡	加納 2045-7
	●16		記念物（史跡）	後谷遺跡	赤堀 2 丁目 5 後谷公園
	●17		記念物（天然記念物）	椎檜	五丁台
	●18		記念物（天然記念物）	多気比売神社の大椎	篠津 58 多気比売神社
	●19		記念物（天然記念物）	ムクロジ	坂田 1518
	●20		旧跡	伝足立右馬允遠元館跡	末広 2-8-29 総合福祉センター

注1：図中番号は、図5.2-14に対応する。

注2：図中番号欄「—」は、詳細な所在地は公表されていない。

出典：「統計はすだ平成30年度版」（平成31年4月、蓮田市HP）

「上尾の指定・登録文化財一覧」（上尾市生涯学習課HP）

「市指定文化財」（桶川市生涯学習文化財課HP）

「指定文化財一覧」（久喜市教育部文化財保護課HP）

「白岡市の指定文化財」（白岡市学び支援課HP）

「文化財一覧」（伊奈町生涯学習課HP）

表5. 2-33(2) 計画区域周辺の指定文化財

	図中番号	区分	種別	名称	現在の所在地・施設
久喜市	■2	県指定文化財	史跡	天王山塚	菖蒲町上栢間 3284-1
	■3		天然記念物	神明神社の社叢	菖蒲町上栢間 3366
	●21	市指定文化財	彫刻	木造聖観音菩薩坐像及び厨子	菖蒲町小林 2279
	●22		彫刻	木造裸形阿弥陀如来立像	菖蒲町柴山枝郷 1526-1
	●23		彫刻	木造十一面観音立像	菖蒲町上栢間 2767
	—		古文書	福田家文書	菖蒲町上栢間 (個人)
	—		考古資料	阿弥陀種子板石塔婆	菖蒲町上栢間 (個人)
	●24		歴史資料	善宗寺嘉永三年銘宝篋印塔及び宝塔記碑	菖蒲町下栢間 2639
	●25		有形民俗文化財	八雲神社の山車	菖蒲町柴山枝郷 77
	●26		史跡	旗本内藤家歴代の墓所 (宝篋印塔ほか)	菖蒲町下栢間 2639

	図中番号	区分	種類	名称	所在地
白岡市	●27	市指定文化財	市有形文化財 (書跡・典籍・古文書)	田口家文書	柴山
	●28		市有形民俗文化財	柴山諏訪八幡神社の奉納絵馬	柴山
	●29		市有形文化財 (歴史資料)	荒井新田の高札	荒井新田

	図中番号	区分	種別	種類	名称	所在地
伊奈町	■4	県指定文化財	有形	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	小針新宿 463 番地
	●30	町指定文化財	記念物	史跡	春日家の墓	西小針一丁目 2 番地
	●31		記念物	天記	大むくの木	西小針一丁目 2 番地
	●32		記念物	天記	杉	羽貫 192 番地
	●33		記念物	天記	いちよう	寿二丁目 80 番地

注1：図中番号は、図5. 2-14に対応する。

注2：図中番号欄「—」は、詳細な所在地は公表されていない。

出典：「統計はすだ平成30年度版」(平成31年4月、蓮田市HP)

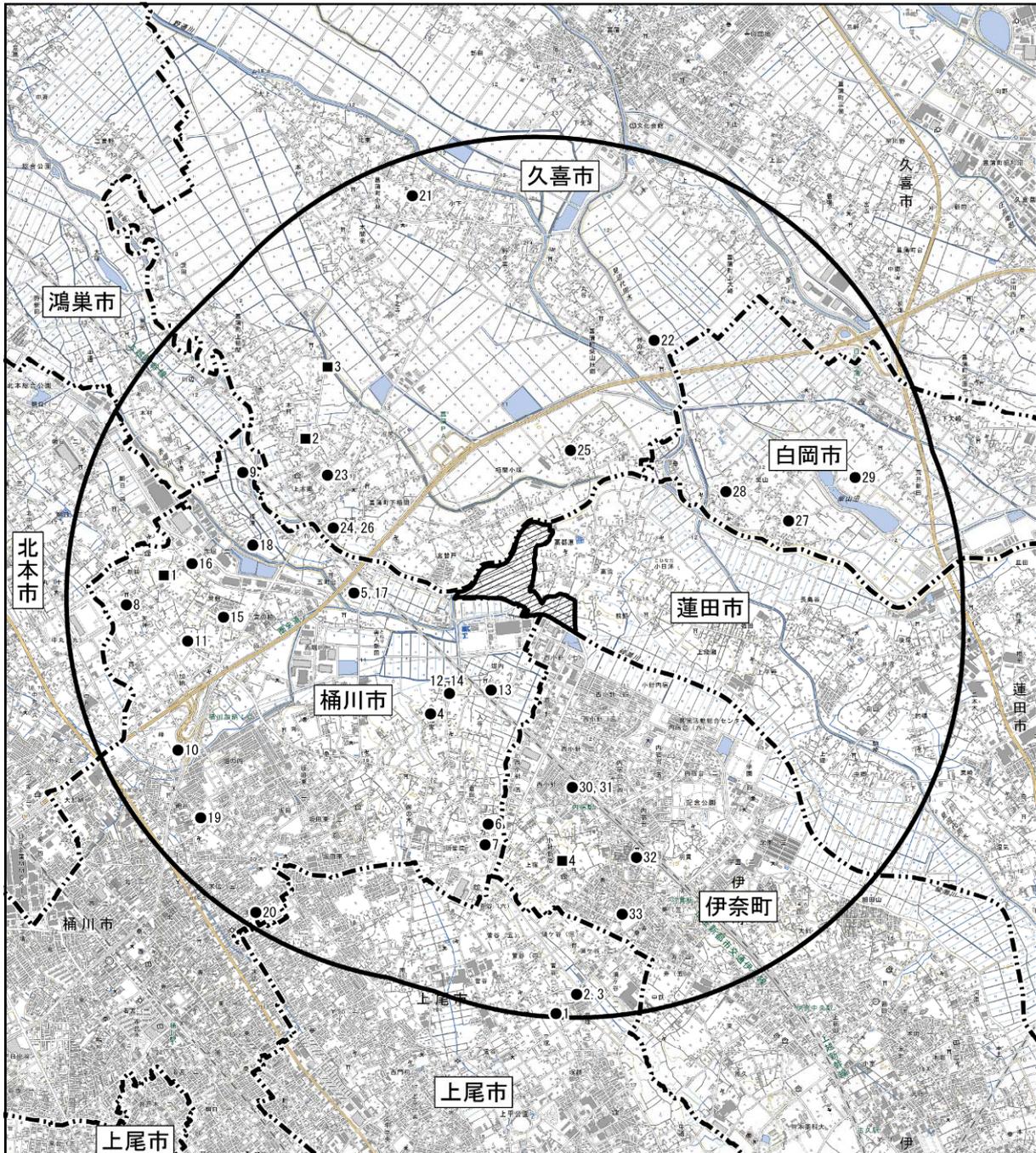
「上尾の指定・登録文化財一覧」(上尾市生涯学習課HP)

「市指定文化財」(桶川市生涯学習文化財課HP)

「指定文化財一覧」(久喜市教育部文化財保護課HP)

「白岡市の指定文化財」(白岡市学び支援課HP)

「文化財一覧」(伊奈町生涯学習課HP)



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  計画区域外周より半径3.0km
-  1 ~ 4 県指定文化財
-  1 ~ 33 市町指定文化財



1:50,000

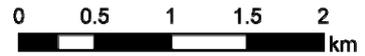


図 5. 2-14

指定文化財の分布状況図

注：図中の番号は表 5. 2-33 に対応する。

(2) 埋蔵文化財

計画区域及びその周囲3km以内に周辺の埋蔵文化財包蔵地は表5. 2-34及び図5. 2-15に示すとおりである。計画区域内には埋蔵文化財包蔵地は2か所確認されている。

表5. 2-34(1) 計画区域周辺の埋蔵文化財包蔵地

市町名	遺跡番号	遺跡名	種別	時代
蓮田市	28	井沼館跡	城館跡	縄文・室町・戦国・江戸
	29	井沼遺跡	集落跡	旧石器・縄文・江戸
	30	鐘撞堂遺跡	集落跡	縄文
	32	下綾瀬遺跡	集落跡	古墳
	104	的場西遺跡	集落跡	縄文・古墳
	105	駒崎下遺跡	集落跡	縄文・古墳
	106	駒崎中郷遺跡	集落跡	縄文・古墳
	107	徒行遺跡	集落跡	縄文
	108	榎戸遺跡	集落跡	縄文・古墳
	109	駒崎上郷遺跡	集落跡	縄文・古墳
	110	駒崎向山遺跡	集落跡	縄文・古墳
	111	雷電裏遺跡	集落跡	縄文・古墳
	112	長嶋谷遺跡	集落跡	縄文・古墳
	113	下綾瀬遺跡	集落跡	縄文・古墳
	114	上綾瀬遺跡	集落跡	縄文
	115	小日洋遺跡	集落跡	縄文・古墳
	116	前野遺跡	集落跡	縄文
	118	高虫遺跡	集落跡	縄文
	119	正御地遺跡	集落跡	縄文
	120	高都原遺跡	集落跡	縄文
129	後塚遺跡	集落跡	縄文・古墳	
上尾市	92	菅谷北城遺跡	城跡	室町
	117	大音遺跡	散布地	古墳・奈良
	120	高見遺跡	散布地	古墳・奈良
	124	西北No.1 遺跡	散布地	奈良・平安
	367	丸野遺跡	集落跡	縄文・古墳
	368	谷通遺跡	散布地	平安
	370	箕木遺跡	散布地	縄文
	378	新梨子Ⅱ遺跡	集落跡	平安
	390	中南通遺跡	散布地	縄文
桶川市	102	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	103	篠津上遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳・奈良・平安
	104	後谷遺跡	集落跡	縄文
	105	花ノ木遺跡	集落跡	縄文
	106	天神北遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳
	107	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	108	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	109	加納入山遺跡	墓	縄文・古墳・平安
	110	加納城址内遺跡	城跡	旧石器縄文・古墳
	111	—	集落跡	縄文・古墳
	112	宮ノ脇遺跡	集落跡	旧石器縄文・古墳・奈良・平安
	113	熊野神社前遺跡	集落跡	縄文・古墳・奈良・平安
	114	—	集落跡	奈良・平安
	115	—	集落跡	弥生・古墳
	116	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	117	—	集落跡	
	118	—	集落跡	

注1：遺跡番号は、図5. 2-15に対応。

注2：遺跡番号は出典元で採番。

出典：「埼玉県埋蔵文化財情報公開ページ（埼玉県全域地図）」  
 （令和元年7月閲覧、埼玉県教育局生涯学習文化財課HP）

表5. 2-34(2) 計画区域周辺の埋蔵文化財包蔵地

市町名	遺跡番号	遺跡名	種別	時代
桶川市	119	中ツ原遺跡	集落跡	鎌倉・南北朝・室町・戦国・江戸
	120	—	集落跡	
	121	—	集落跡	
	122	—	集落跡	縄文
	123	—	集落跡	縄文
	124	峰遺跡	集落跡	縄文
	125	笹原Ⅲ遺跡	集落跡	縄文
	126	—	集落跡	縄文
	127	笹原Ⅱ遺跡	集落跡	縄文・古墳
	128	—	城跡	
	129	—	集落跡	縄文
	130	小高屋敷跡	城跡	鎌倉・南北朝・室町
	131	—	集落跡	縄文・奈良・平安
	132	—	集落跡	古墳・平安
	133	—	集落跡	縄文・古墳
	134	—	集落跡	縄文
	135	ふじま山遺跡	集落跡	縄文
	136	堀ノ内遺跡	集落跡	縄文
	137	—	集落跡	鎌倉・南北朝・室町・戦国・江戸
	138	—	集落跡	縄文
	139	—	集落跡	縄文
	140	坂田弁天池遺跡	集落跡	縄文
	141	—	集落跡	縄文
	142	向遺跡	集落跡	縄文
	143	護摩堂Ⅰ遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳
	144	護摩堂Ⅱ遺跡	集落跡	縄文
	145	—	集落跡	縄文
	146	—	集落跡	縄文
	147	七墓場塚遺跡	経塚	
	148	—	墓	
	149	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	150	—	集落跡	縄文
	151	本村Ⅰ遺跡	集落跡	旧石器縄文・古墳
	152	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
153	本村Ⅱ遺跡	集落跡	縄文・弥生	
154	—	集落跡	縄文・弥生・古墳・奈良・平安	
155	倉田孫四郎館跡	城跡		
156	田鱒野Ⅰ遺跡	集落跡	奈良・平安	
157	—	集落跡	縄文・平安	
158	—	集落跡	縄文	
159	—	集落跡	縄文・弥生・古墳	
160	—	集落跡	縄文	
161	前方遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳	
162	—	集落跡	縄文・古墳・平安	
163	—	集落跡	縄文・古墳	
164	—	集落跡	縄文・平安	
165	天王山遺跡	集落跡	縄文	
178	—	集落跡	弥生・古墳	

注1：遺跡番号は、図5. 2-15に対応する。

注2：遺跡番号は出典元で採番。

出典：「埼玉県埋蔵文化財情報公開ページ（埼玉県全域地図）」  
(令和元年7月閲覧、埼玉県教育局生涯学習文化財課HP)

表5. 2-34(3) 計画区域周辺の埋蔵文化財包蔵地

市町名	遺跡番号	遺跡名	種別	時代	
久喜市	4	菖蒲No.4 遺跡	集落跡	奈良	
	5	菖蒲No.5 遺跡	集落跡	古墳	
	6	菖蒲No.6 遺跡	集落跡	奈良	
	7	神ノ木遺跡	集落跡・古墳	縄文・古墳・奈良	
	8	小塚下遺跡	集落跡	縄文・古墳	
	9	栢間小塚遺跡	集落跡	縄文	
	10	大日塚	集落跡	江戸	
	11	大御遺跡	集落跡	奈良	
	12	菖蒲No.12 遺跡	集落跡	奈良	
	13	菖蒲No.13 遺跡	集落跡	縄文・奈良	
	14	天王山塚古墳	古墳群・古墳	古墳	
	14-2	菖蒲No.14-2 墳	古墳	古墳	
	14-3	打出塚古墳	古墳	古墳	
	14-4	富士塚古墳	古墳	古墳	
	14-5	夫婦塚古墳	古墳	古墳	
	14-6	菖蒲No.14-6 古墳	古墳	古墳	
	14-7	禿塚古墳	古墳	古墳	
	14-8	芝原古墳	古墳	古墳	
	14-9	本村1号墳	古墳	古墳	
	22	下栢間遺跡	集落跡	縄文・奈良	
	23	菖蒲No.23 遺跡	集落跡	奈良	
	24	神明神社東遺跡	集落跡	弥生・古墳	
	25	菖蒲No.25 遺跡	集落跡	奈良	
	26	菖蒲No.26 遺跡	集落跡	奈良	
	27	菖蒲No.27 遺跡	集落跡	奈良	
	28	菖蒲No.28 遺跡	集落跡	奈良	
	29	下の寺遺跡	集落跡	奈良	
	30	菖蒲No.30 遺跡	集落跡	奈良	
	31	菖蒲No.31 遺跡	集落跡	奈良	
	32	菖蒲No.32 遺跡	集落跡	奈良	
	33	菖蒲No.33 遺跡	集落跡	奈良	
	36	神明神社の大サカキ、笠マツ	その他		
	38	天王山北遺跡	寺院跡	戦国・江戸	
	39	東浦古墳	古墳	古墳	
	40	丸谷下遺跡	集落跡	縄文・古墳・室町	
	41	内藤陣屋遺跡	城跡・散布地	縄文・室町・戦国・江戸	
	44	小林八束1遺跡	集落跡	縄文・古墳・江戸	
	45	小林八束2遺跡	その他	縄文	
	46	神ノ木2遺跡	集落跡・古墳群	縄文・古墳	
	北本市	56	堀込遺跡	集落跡	縄文
		57	鯉沼遺跡	集落跡	縄文
		58	花の木遺跡	集落跡	縄文・古墳
		74	大久保館跡	城跡	室町・戦国
		96	No.96 遺跡	集落跡	縄文・室町・戦国・江戸
		102	No.102 遺跡	集落跡	旧石器・縄文・弥生・古墳・江戸
		103	No.103 遺跡	集落跡	縄文・古墳

注1：遺跡番号は、図5.2-15に対応する。

注2：遺跡番号は出典元で採番。

出典：「埼玉県埋蔵文化財情報公開ページ（埼玉県全域地図）」

（令和元年7月閲覧、埼玉県教育局生涯学習文化財課HP）

表5. 2-34(4) 計画区域周辺の埋蔵文化財包蔵地

市町名	遺跡番号	遺跡名	種別	時代
白岡市	1	諏訪八幡神社遺跡	集落跡	縄文早、前、中、後、古墳前、中～近世
	2	宮野遺跡	集落跡	縄文中、後、古墳前
	3	稲荷崎遺跡	集落跡	縄文中、古墳前
	4	柏崎遺跡	集落跡	縄文前、後
	5	しま岡遺跡	集落跡	縄文前、後
	6	上荒井ヶ崎西遺跡	集落跡	縄文早、中、後
	7	上荒井ヶ崎遺跡	集落跡	縄文早、中
	8	下荒井ヶ崎遺跡	集落跡	縄文早、中、後、弥生末～古墳前、中世
	9	皿沢遺跡	集落跡	縄文中、後、古墳前
伊奈町	31	—	集落跡	古墳
	32	—	集落跡	弥生・古墳
	42	—	集落跡	縄文
	43	—	集落跡	縄文
	44	北遺跡	集落跡	縄文
	45	上越新幹線 伊奈3号遺跡	集落跡	弥生・古墳
	46	原遺跡	集落跡	縄文・古墳
	47	相野谷遺跡	集落跡	古墳
	48	—	集落跡	古墳
	49	戸崎前遺跡	集落跡	縄文・古墳
	50	—	集落跡	縄文・弥生・古墳
	51	—	集落跡	弥生
	52	—	集落跡	縄文
	53	大針貝塚	貝塚・集落跡	縄文
	55	谷畑遺跡	集落跡	縄文
	67	八幡谷遺跡	集落跡	縄文・古墳
	68	向原遺跡	集落跡	縄文・弥生
	69	宿之内遺跡	集落跡	縄文・古墳
70	薬師堂根遺跡	集落跡	縄文・古墳・奈良・平安	

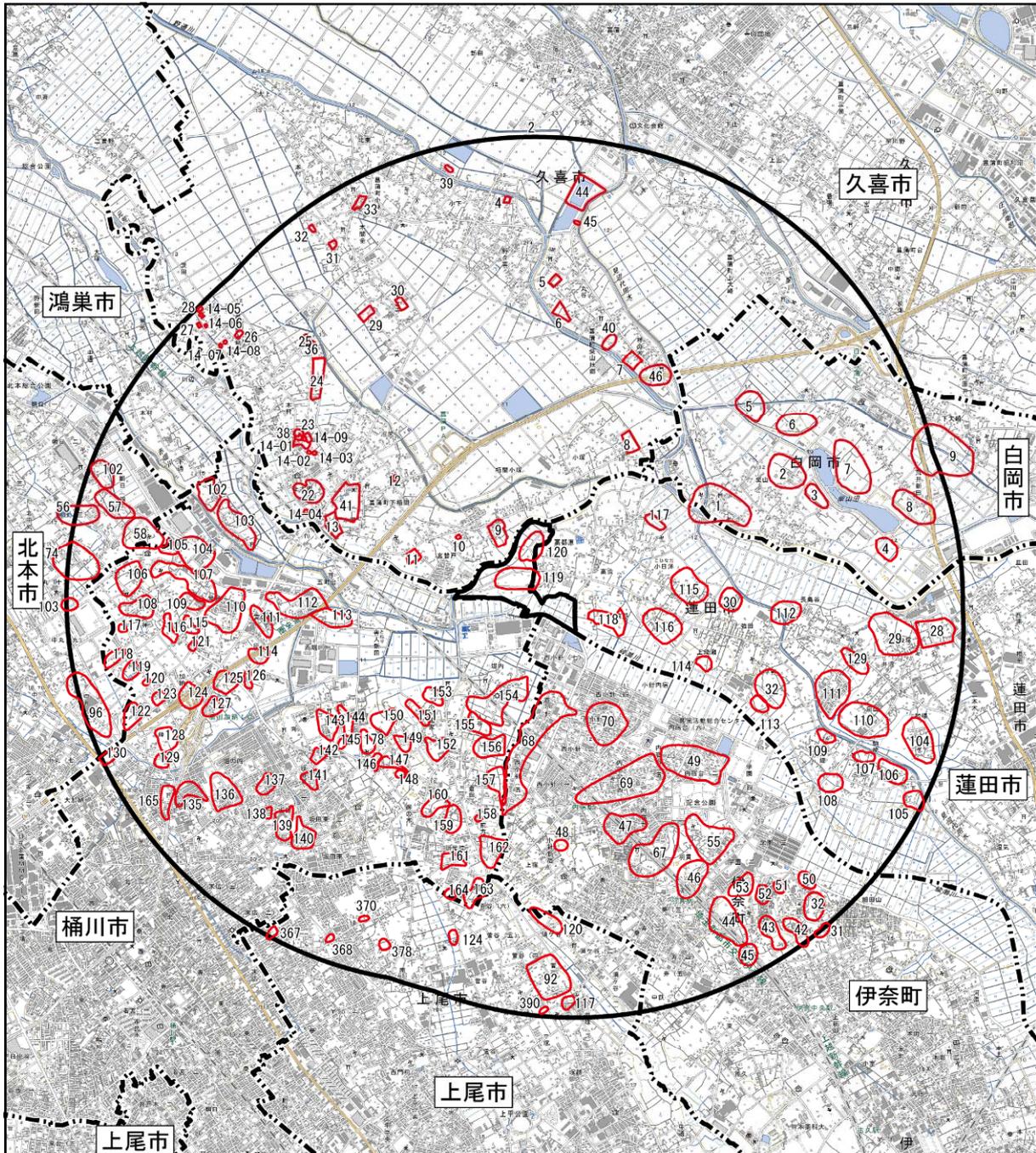
注1：遺跡番号は、図5.2-15に対応する。

注2：遺跡番号は出典元で採番。

出典：「埼玉県埋蔵文化財情報公開ページ（埼玉県全域地図）」

（令和元年7月閲覧、埼玉県教育局生涯学習文化財課HP）

「埋蔵文化財の取り扱いについて」（令和元年5月現在、白岡市学び支援課HP）



凡 例

-  計画区域
-  市町界
-  計画区域外周より半径3.0km
-  埋蔵文化財包蔵地



1:50,000

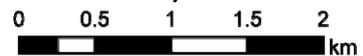


図 5.2-15

埋蔵文化財包蔵地位置図

注：図中の番号は表 5.2-34 に対応する。

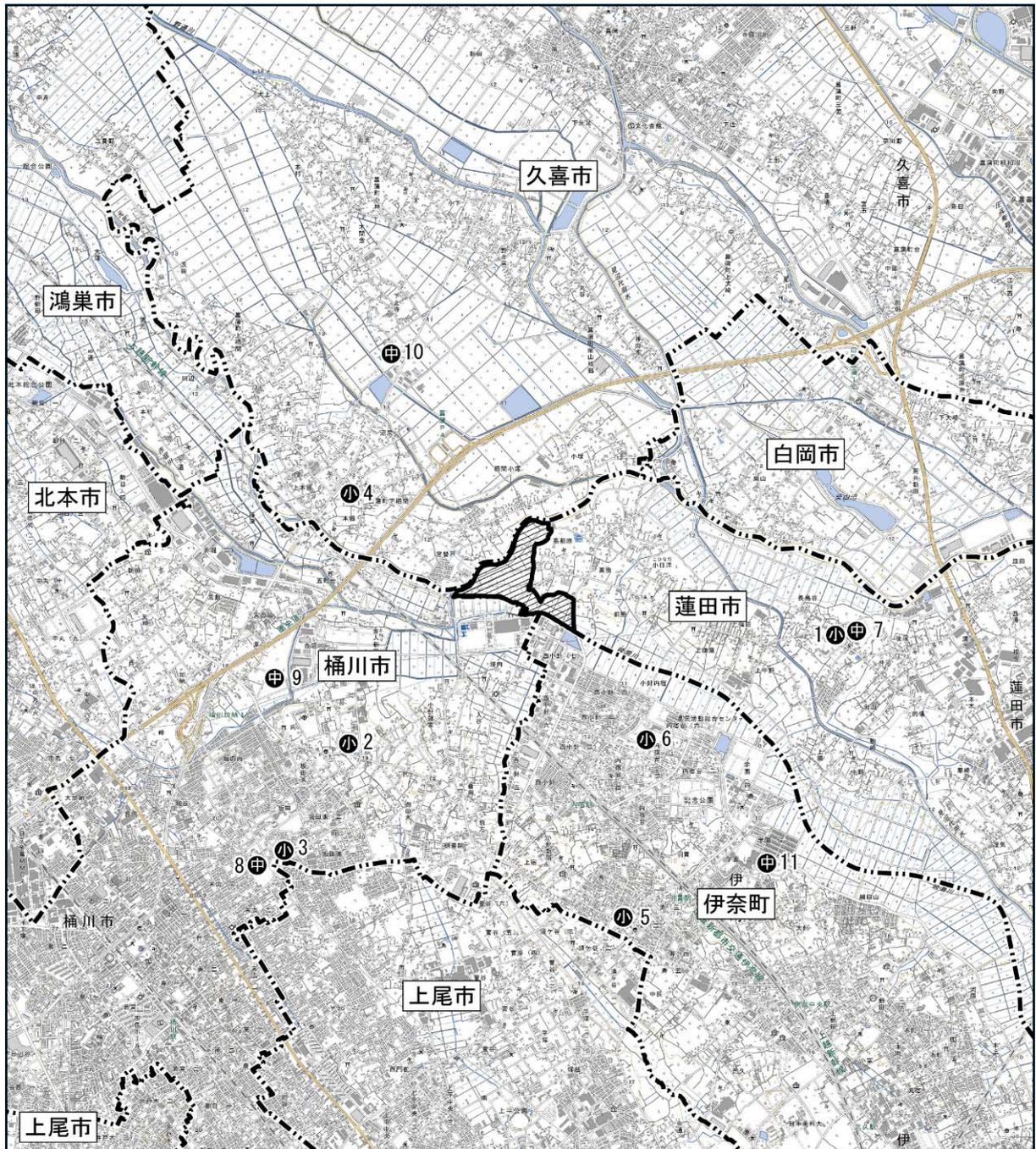
### 5.2.8 一般環境中の放射性物質に係る環境の状況

計画区域周辺における放射線の測定結果は表5.2-35に、位置は図5.2-16に示すとおりである。  
 計画区域周辺における放射線の測定結果は、0.032～0.120 $\mu$ Sv/hであった。

表5.2-35 計画区域周辺における放射線測定結果

図中 番号	測定場所		測定日 (令和元年)	測定結果 ( $\mu$ Sv/h)				
				地上 0.01m	地上 0.05m	地上 0.5m	地上 1m	
①	小学校	蓮田市立平野小学校	校庭	7月16日	-	0.115	-	0.105
②		桶川市立加納小学校	-	7月18日	-	-	0.070	-
③		桶川市立桶川東小学校	-	7月18日	-	-	0.045	-
④		久喜市立栢間小学校	校庭	8月27日	0.032	-	0.032	0.036
⑤		伊奈町立小針小学校	校庭	8月8日	-	-	0.040	-
⑥		伊奈町立小針北小学校	校庭	8月8日	-	-	0.032	-
⑦	中学校	蓮田市立平野中学校	校庭	7月19日	-	0.120	-	0.100
⑧		桶川市立桶川東中学校	-	7月18日	-	-	-	0.050
⑨		桶川市立加納中学校	-	7月18日	-	-	-	0.040
⑩		久喜市立菖蒲南中学校	校庭	8月27日	0.060	-	0.050	0.046
⑪		伊奈町立小針中学校	校庭	8月8日	-	-	-	0.044

出典：「伊奈町の空間放射線の測定結果」（伊奈町HP）  
 「小・中学校における空中放射線量」（蓮田市HP）  
 「桶川市内の放射線の測定結果について」（桶川市HP）  
 「小・中学校における空中放射線量」（久喜市HP）



- 凡 例
-  計画区域
  -  市町界
  -  小学校
  -  中学校

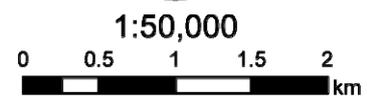
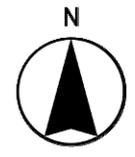


図 5.2-16  
放射線調査地点

注：図中の番号は表 5.2-35 に対応する。